

阪大生のための

海外留学 2025-2026 ガイドブック



2025年4月発行
国際機構国際教育交流センター 国際部国際学生交流課
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
TEL:06-6879-7102 HP: www.osaka-u.ac.jp

 大阪大学 海外留学 @outbound.ou
<https://www.facebook.com/outbound.ou/>





はじめに

大阪大学では、「地域に生き世界に伸びる」を実践していくためにグローバル化を推進し、社会への貢献を目指しています。ひとくちにグローバル化、といっても、その取り組みには様々なものがあります。留学をはじめ、様々な形で海外に行く機会を提供することで、多様なグローバル人材を育成することは、その目標の大きな柱のひとつです。

今このガイドブックを読んでもらっている皆さんは、海外に行き海外で学ぶことに興味・関心を持たれていることと思います。その気持ちを大事にし、ぜひ大阪大学のグローバル化の一端を担っていただき、社会に貢献できる人材になっていただければと思っています。

留学は自分を大きく成長させる貴重な機会です。「留学」というと、語学力向上のための留学をイメージする方が多いですが、その他にも、コミュニケーション能力（言語に問わず）を向上させるための留学、視野を広げるための留学、自らの学問分野を深めるための留学など、目的は様々です。異文化での学び体験は一生の糧になります。目的や目標を持ってそれに適したプログラムを選び、より一層充実した留学を実現してほしいと期待しています。

ただ、所属している学部・研究科に留学経験者が少なかったり、留学に興味はあるものの情報が得られなかったりすると、躊躇してしまう方もいるようです。大阪大学では、教員や学生による留学相談や説明会、奨学金や留学中の危機管理サービスの情報提供を適宜行い、皆さんの不安を取り除くお手伝いをしています。留学への思いを憧れにとどめることなく、自分の経験にするために、本学が提供する機会を存分に活用してください。

2020 年から 2023 年頃にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響による海外渡航の制限があった時期もありましたが、現在では制限はほとんど撤廃され、海外留学・研修プログラムが再開されています。

大阪大学では、交換留学等の長期留学の他にも、夏季・春季休暇期間を利用した短期語学研修、海外でフィールドワークを行う体験型プログラムなどの短期留学プログラムも実施しています。みなさんの修学計画に照らし合わせたうえで、積極的に活用してください。

留学を通して皆さんが成長し、人生の選択肢と活躍する機会が増えることを心より願っています。

大阪大学 国際機構長 有川 友子



CONTENTS 目次



はじめに	01	(3)本学での手続き	12
目次	02	(4)健康面について	12
I. はじめの一步	03	4. 留学生活	12
1. オリエンテーションの案内	03	(1)留学生活スタート	12
2. 海外留学の概要	03	(2)大阪大学への連絡	13
(1)留学の方法	03	(3)勉学・研究・日常生活	13
(2)留学の手続き	03	(4)健康管理	13
(3)留学先での科目履修と帰国後の単位認定	03	(5)留学継続が困難になったとき	14
(4)留学と将来の進路	03	(6)安全の確保と危機管理	14
3. 留学の準備	04	(7)交換留学を終了してから帰国までの流れ	14
(1)大阪大学でできること「留学したいけれど、 どうしたらいいかわからない」と思っている人へ	04	5. 帰国後	14
(2)留学相談と体験談	04	IV. 交換留学以外の留学制度・語学研修・インターンシップなど	15
(3)留学実現に向けた準備	05	交換留学以外の派遣プログラム	15
4. 語学能力試験等	05	V. 危機管理対応マニュアル	17
(1)TOEFL®テスト (Test of English as a Foreign Language)	05	海外留学時等の危機管理対応	17
(2)IELTS (International English Language Testing System)	05	海外留学時等の緊急連絡体制	18
II. 留学経験者からの体験談	06	VI. 海外留学Q&A	19
III. 大阪大学交換留学(大学間派遣)制度を利用する留学	08	(1)留学時期・期間について	19
1. 大阪大学交換留学制度とは	08	(2)留学に必要な語学力について	19
(1)制度のポイント	08	(3)現地での生活について	20
(2)大学間交換留学募集スケジュール	08	(4)留学の費用について	20
2. 交換留学決定までの流れ	09	(5)留学先について	20
[交換留学に向けた準備]	09	(6)交換留学制度について	21
(1)学内選考への応募	09	(7)大学間交換留学の学内選考、応募について	22
(2)選考方法及び内定通知	09	VII. 海外留学に関する資料	23
(3)交換留学派遣候補者内定通知後の協定校への申請	09	1.奨学金制度案内	23
(4)交換留学生としての派遣の決定	10	2.大阪大学・学生交流協定校(大学間)一覧	25
(5)留学経験者等の紹介	10	3.大学間学生交流協定校情報	27
(参考) 大学間交換留学 学内応募書類 不備例一覧	10	4.過去の交換留学派遣人数実績表(協定校別)・大学 間に基づく交換留学生数	35
3. 交換留学決定後の流れ	11	5.過去の交換留学派遣人数実績表(協定校別)・部局 間に基づく交換留学生数	37
(1)協定校への留学準備	11		
(2)渡航の準備	11		

1. オリエンテーションの案内

本学は、海外留学を考えている皆さんを対象に、「海外留学オリエンテーション」と「大学間交換留学オリエンテーション」を実施しています。「海外留学オリエンテーション」は、毎年 4 月頃に新入生へ向けた留学全般の内容を中心として、「大学間交換留学オリエンテーション」は 6 ～ 7 月頃に交換留学（大学間派遣）制度の内容を中心として実施します。（※状況により、イベントは中止・延期、もしくはオンラインでの開催になることがあります）

■2024 年度に実施したオリエンテーション

海外留学オリエンテーション	大学間交換留学オリエンテーション
2024年4月23日(火) 18:00-19:00オンライン開催	2024年7月8日(月) 12:15～13:30 対面開催: 豊中キャンパス 全学教育推進機構 大講義室

2. 海外留学の概要

(1) 留学の方法

- 留学には、大まかに以下の 4 つの方法があります。
1. 夏季 / 春季休業期間中に参加する語学研修等
 2. 本学の修業年限内に、在学した状態で交流協定校へ交換留学する方法（以下、交換留学）
 3. 休学して留学する方法
 4. 大学卒業後、海外の大学の正規課程に入学して学位取得を目指す方法
- 方法によって、受け入れ先での身分、修得単位の取扱いに違いが生じます。皆さんの就職や進学等の将来設計、自分に適した留学時期などについてよく考え、目的に合った方法での留学を目指してください。

(2) 留学の手続き

本学と海外の大学との交流協定に基づかない自主的な留学(以下、私費留学)や、海外の大学の正規課程に入学し学位取得を目指す場合には、休学(あるいは退学、卒業/修了)することになります。休学等の手続きの詳細は、所属学部・研究科の**教務担当係**に問い合わせてください。

交換留学の手続きは、『Ⅲ.大阪大学交換留学(大学間派遣)制度を利用する留学』で詳しく説明します。

(3) 留学先での科目履修と帰国後の単位認定

交換留学では、卒業に必要な単位数を修得するために、留学先で履修した科目の単位を本学の単位に認定できる場合があります。ただし、私費留学や、海外の大学の正規課程に入学し学位取得を目指す留学では、原則として、単位認定ができません。

以下の表を参考にしてください。また、**本学での単位認定については、所属学部・研究科等の教務担当係に相談してください。**

	海外の大学での学位取得	本学の授業料	留学先大学の授業料	修業(在学)年限算入	単位認定	メリット
在学しての留学(修業期間中) 大阪大学交換留学制度	不可	払う	払わない	可	可 (所属学部・研究科の承認必要)	大学(交換留学担当部署)のバックアップ
休学しての留学	可	払わない	払う	不可	不可(ただし、所属学部・研究科によって承認する場合もある)	協定校以外でも自由に留学先が選べる
卒業後の留学(大学の関与外)	－	－	払う	－	－	自由にさらなるキャリアアップが望める

(4) 留学と将来の進路

留学は、皆さんの大学生活と卒業後の進学・就職、ひいては将来の人生設計とも密接に関係してきます。特に、休学の有無や留学期間によって、卒業時期が変更する可能性があるため、将来の進路に影響することがあります。充実した留学生活を送り十分な成果をあげるためにも、「なぜ留学するのか?」という目的意識をはっきりさせて、将来を見据えた留学計画を立てることが大切です。

これまで留学した本学学生の例：

学部時代に留学して卒業後に就職	大学院在学中に研究留学	帰国後、日本で大学院に進学	卒業後、海外の大学院に進学
-----------------	-------------	---------------	---------------

3. 留学の準備

(1) 本学でできること－「留学したいけれど、どうしたらいいかわからない」と思っている人へ－

本学の中で、以下のような方法で、留学に近い体験をしたり、留学生と交流したりすることができます。

『国際交流科目』の受講

英語で行われる「国際交流科目」は、大阪大学で学ぶ外国人留学生と一緒に、授業を受けることができます。「国際交流科目」は毎学期開講されているので、詳細は KOAN で確認してください。本学学生は誰でも履修できますが、学部・研究科等によっては卒業要件単位とならない場合がありますので、受講の際は各学部・研究科の教務担当係に確認してください。

B.S.P(Brothers and Sisters Program)

留学生支援のための ボランティアグループで、メンバーは大阪大学の学生です。国際機構国際教育交流センターと協力し、春と秋のキャンパスツアーや歓迎パーティなど様々な形で留学生支援・交流に貢献しています。

多言語カフェ

全学教育推進機構（豊中キャンパス）で、昼休みに開催されています。英語をはじめ、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語、朝鮮語（韓国語）等の言語で留学生と楽しくおしゃべりできます。

<https://www.celas.osaka-u.ac.jp/students/international/cafe/>

交換留学派遣・受け入れ学生交流会

各学期に一度、交換留学に興味のある学生、留学予定の学生、留学を終えた学生、協定校から派遣され本学で学んでいる学生を対象に交流会を開催しています。本交流会では、同じように留学を志す学生と知り合い情報を共有したり、留学したいと思っている留学先の大学から派遣されている留学生から現地の情報を得たりすることができます。また交換留学を実現するために学内にどのようなリソースがあるのか知る機会にもなります。

International Room for International Students (IRIS)

各キャンパスにおいて、留学生の交流スペース、相談対応、各種情報提供と案内、催し開催の場として開室されています。多くの留学生・日本人学生・教職員・外国人研究員とその家族、さらに地域のホストファミリー、ボランティアの方々の来室、参加があり、様々な出会いの場となっています。

各学部・研究科等の留学生相談室

このように、本学でも多くの機会を用意していますので、積極的に調べ、活用して留学実現に役立ててください。

(2) 留学相談

海外留学に興味があるけれど、何から始めたらいいかわからないという方も、留学に少し興味がある方も、ぜひこの機会に留学相談サービスを活用してみてください。

1	国際機構国際教育交流センター 教員による海外留学に関する 個別相談 (教員 3 名で対応)		期 間：学期中（実施曜日は学期により変更あり） 時 間：12:00～13:00（1 人 20 分） 場 所：オンラインと対面（豊中キャンパス） 予約方法：教員による留学相談のポスターを参照 ※詳細は KOAN の掲示板を確認してください。
2	海外留学経験学生 による留学相談 (有志の相談学生 2 名で対応)		期 間：学期中（実施曜日は学期により変更あり） 時 間：12:00～13:00 場 所：国際機構国際教育交流センター豊中分室・箕面分室 （対面で実施） 予約方法：予約は不要 ※詳細は KOAN の掲示板を確認してください。

(3) 留学実現に向けた準備

留学実現に向けた具体的な準備は、以下を参考にしてください。また、交換留学制度の詳細は、Ⅲ章を参照してください。

① 行きたい大学、専攻分野、履修科目を選ぶ

どこに、何を勉強しに行くのか決めましょう。目的を持った留学の方が留学計画を決めやすく、充実した留学となります。留学先を選ぶときは、公式ウェブサイトを中心によく調べて決めてください。口コミサイトやブログ、過去の情報は古く不確かなものも多いので参考にしないようにしましょう。

② 留学に必要な語学能力や学力を確認する

海外の大学の多くは、留学生に対し、その大学での修学・研究に支障の無いと判断される語学能力や学力を要求しています。そのため、留学するにはその要件をクリアしなくてはなりません。特に英語圏のほぼ全ての大学では、要件となる TOEFL、IELTS 等や成績の最低スコアが定められています。条件を満たす語学能力や学力の取得には時間がかかるため、事前に準備を行ってください。成績基準となる GPA (Grade Point Average) は 3.0 以上が望ましいです。

語学能力試験のスコアが必要な場合は、必要な時期までにスコアシートのコピーが提出できるよう、計画的に学習・受験してください。英語以外の言語を留学に使用する方も、なるべく公式のテストを受けるようにしましょう。現在は要件になくても、要件が変更され、公式テストのスコア提出を求められる場合があります。

また、国際部国際学生交流課では IELTS/ TOEFL iBT®/ GRE® のテキストの貸出しを行っていますので、希望者は問い合わせてください。

③ 留学の時期と期間を決める

本学に在学している期間の、いつの時点で、どのくらいの期間、留学したいのかを決めましょう。**交換留学は、通常約1年前から申請準備を始めます**ので、留学時期から逆算して具体的な準備計画を立ててください。つまり、申請時期までに、1) 具体的な希望大学が絞られていること、2) 留学に必要な語学力の要件を満たすことが求められます。

計画を立てるにあたっては指導教員や家族とよく相談し、留学終了後の大学院入試や就職活動など将来の見通しについてもしっかり見極めておくことが必要です。

留学の必要経費も留学期間によって変動します。おおまかに、日本での準備費用には、日本で加入しておく海外旅行保険、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学試験費等があり、渡航先での費用には、教科書・文具費、住居・食費、現地医療保険、雑費等が当てられます。早めに方策を立てましょう。

4. 語学能力試験等

(1) TOEFL® テスト (Test of English as a Foreign Language)

TOEFL® テストは、英語を母語としない人々の英語コミュニケーション能力を測るテストで、大学のキャンパスや教室といった実生活でのコミュニケーションに必要な、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの技能を総合的に測定します。TOEFL テストには、TOEFL ITP® テスト (Institutional Test Program) と TOEFL iBT® テスト (Internet-based Test インターネット版 TOEFL® テスト) があります。

TOEFL ITP® テストは、団体向けテストプログラムのため、留学への応募には使用できません。詳細は、下記ウェブサイトを参照して下さい。

▶ TOEFL® テスト日本事務局 <https://www.toefl-ibt.jp/>

(2) IELTS (International English Language Testing System)

IELTS は、海外留学や研修のために英語力を証明する必要がある人向けのテストとして、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド等の大学で、英語力審査の基準に採用されています。大学による違いはありますが、**留学への応募には、概ね文系で6.5、理系で6.0以上のスコアが要求**されます。**大学によってはセクション毎のバンドスコアの最低基準を設定**していることがあります。IELTS にはアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの2種類がありますが、**留学に使用できるのはアカデミック・モジュールのみ**です。

また、2015年4月には、新たに**「IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration)」**が導入されました。IELTS for UKVI テストの内容は従来のものと同じですが、「CCTV (映像監視システム) の監視下での試験実施」という点で異なります。イギリスの大学へ留学を希望する場合は、従来の IELTS や TOEFL iBT® は受け付けず、**IELTS for UKVI のみ有効である大学もありますので注意してください。**

▶ 公益財団法人日本英語検定協会 <https://www.eiken.or.jp/ielts>

▶ 一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF) <https://www.jsaf-ieltsjapan.com/>

▶ ブリティッシュ・カウンシル (IELTS for UKVI) <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts>

Ⅱ 留学経験者からの体験談

※所属は留学当時の情報です。

留学の良いところは 簡単に自分の世界を拡張できること

川瀬 陽希 基礎工学部 システム科学科

留 学 先 2024年8月～2024年12月
アメリカ合衆国 カリフォルニア大学マーセド校

留学の種類 大学間交換留学

アメリカの UC Merced に 2024 年 8 月～12 月の期間、交換留学をしました。CSE (Computer Science and Engineering) 専攻として、「人工知能入門」「信号処理」「振動工学」の科目を履修しました。

現在の自分と環境との差分がリソースであり、それは成長の種です。留学先ではこの差分が生まれやすく、想像を超える Serendipity (偶然の発見や幸運) の発生の絶対数が非常に多くなります。Serendipity は Inspiration を生み、新たなことに目を向ける機会になります。二次元での思考が三次元になり、選択肢も増えます。

私は現地でのバンドや阪大北米同窓会に参加してそれを強く感じました。バンドにて友人の影響でギターとピ

アノを始め、音楽理論の学習を始めたこともこの考えの原点です。専門外の学びによる知の拡張も非常に楽しいものでした。

逆に、自ら自分の世界拡張を行うことができれば留学は不要です。留学は常時環境との差分が存在するため、自分の世界拡張が容易です。そのため僕は非常に留学をおすすめしたいです。また単純に海外生活は楽しいですからね！

学生の第二の本分は、様々な経験をして自分の頭を豊かにすることです。日本でも能動的にその機会を作ることとは可能ですし、読書も自分の知性を磨く良い手段です。

皆さんも自分なりの方法で、自分の世界拡張への一歩を踏み出してみてください！



はじめの一歩

坂井 夕季 外国語学部 外国語学科 英語専攻

留 学 先 2024年8月～2024年9月
アメリカ合衆国 ハワイ大学マノア校

留学の種類 夏季語学研修プログラム

私には、昔から海外の大学で勉強することへの憧れがありました。大学生になったらすぐにこの目標を実現すると決めていた私にとって、短期の留学プログラムははじめの一歩に最適だと思い、参加を決意しました。

研修中には、他大学の生徒と合同で行われる英語の授業に加えて、海の保全活動、川での生態系の調査、有機農園や水道局を訪れるなど、様々な活動に参加しました。ハワイの美しい自然や生活を支える人々の努力や取り組みを身近に体験し、それらをもとにグループでプレゼンテーションを行いました。

休日にみんなでダイヤモンドヘッドに登ったり、サップをしたり、授業後に買い物やスポーツ観戦をしたり、ハワイでの生活を大満喫したことも素敵な思い出です。



ハワイ大学の先生方は本当に親切で、授業外でも私のスピーキング練習に付き合ってください、いつでも私の頑張りや挑戦を褒めてくださいました。新しい言語を学習している人は恥ずかしさ、ためらいを感じて当たり前。だから気にしすぎなくていい。これは自信が持てなかった私に、先生がかけてくださった言葉です。気にしすぎず、挑戦してみるこの大切さをこの留学を通して本当に実感しました。

うまいかないことへの悔しさ、もどかしさ、憧れが叶った嬉しさ、すべて含めて、私の初めての留学は今後の自分につながる大切な一歩になりました。

個性豊かな仲間との留学

稲垣 僚太 基礎工学部 情報科学科

留学先 2024年9月 フィリピン
フィリピン大学ロスバニョス校、フィリピン大学ディリマン校
OUICP-S 大阪大学 ASEAN キャンパス・SDGsフィールドスタディ
バンブー：フィリピン

私は3年生の夏休みに、大阪大学の短期留学プログラムでフィリピン大学ロスバニョス校とディリマン校に2週間留学しました。このプログラムでは、様々なバックグラ



ウンドをもつ阪大生とともに現地の授業を受け、フィリピンの文化や歴史について学びました。

ロスバニョス校では、郊外ののどかな空気に触れながら、フィリピンの植生について学びました。一方、ディリマン校では都市部ならではの活気を感ずると同時に、都市が抱える課題についても学ぶ機会がありました。授業では、自分にはない視点からの質問や意見を通じて、新たな視点を得ることができ、よりフィリピンについて深く学ぶことができました。休みの日には、教会や観光地を訪れ、民族舞踊の躍動感に感動し、現地特有の宗教観についても知ることができたことが大切な思い出です。

プログラムの最終日には、これらの経験を基にフィリピンの現状や未来についてのプレゼンテーションを行いました。プログラムの開始前には本当に英語で自分の意見を伝えられるか不安でしたが、現地の学生や先生、そして阪大の仲間たちとのディスカッションを通して広がった視野を生かし、納得のいく発表ができたと感じています。

私がこの留学を通して学んだことは、「仲間との挑戦が自分の可能性を広げる」ということです。語学や文化に不安があっても、多様な仲間とともに挑戦することは自身の成長につながると思います。皆さんもぜひ留学に挑戦してみてはいかがでしょうか。

勇気を出して学んだ夏

本間 俊行 法学部 国際公共政策学科

留学先 2024年8月～9月 フィリピン
エンデランカレッジ夏季語学研修プログラム
(オンライン留学)

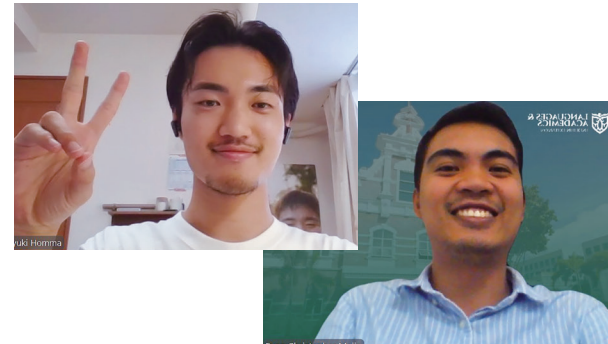
英語を話すことに対して苦手意識を抱いていましたが、スピーキング力を強化するためには英語で実際に話すことが重要だと考えたため、このプログラムに参加しました。

このプログラムは、夏季休暇に3週間にわたり、フィリピンにあるエンデランカレッジの講師と1日4時間、オンラインでのマンツーマンレッスンを行うというものです。

本プログラム最大の利点は、講師と1対1の形式であることです。この形式によって、英語学習に有利な環境を作り出すことができます。例えば、わからないことがあればすぐに講師に聞くことができる環境や、生徒が自分の意見を言う機会が多い環境などは講師と1対1の本プログラムだからこそ作り出すことができる環境です。

もう1つ良い点として挙げたいのは、大阪大学側から出される課題です。プログラムでは、エンデランカレッジの講師から授業ごとに与えられる課題と、プログラムの開始前と終了後に大阪大学側から出される課題がありました。この大阪大学側から出される課題では、プログラム開始前に目標と達成するために行う具体的な行動を問われ、プログラム終了後にはその目標の達成度と今後の目標を問われました。これらの課題のおかげで、プログラム前後に自分の思考を整理することができ、目標に向かって進むことができたと感じています。

本プログラムで培ったスピーキング力は、大学での英語の授業を含むプログラム後の英語学習に確実に役立っています。



大阪大学交換留学(大学間派遣)制度を利用する留学

1. 大阪大学交換留学制度とは

(1) 制度のポイント

交換留学とは、本学が海外の大学と締結している授業料相互不徴収の学生交流協定に基づく、協定校のアカデミックカレンダーにおける1学期以上、1年以内の留学のことです。(大学と大学で締結しているものを『**大学間協定**』、学部や研究科単位で締結しているものを『**部局間協定**』と言います。)

— ポイント —

① 授業料相互不徴収

在籍大学に授業料を納めることで、留学先大学の授業料が免除されます。

② 留学期間が大学の修業年限に通算される

交換留学の場合、**留年せず**に標準修業年限内での卒業も可能です。

③ 単位互換

留学先で修得した単位のうち、所属学部・研究科等で認められた単位は、本学の卒業要件単位に算入できます。

④ 交換留学対象大学が多い

交換留学対象大学の一覧は、本ガイドブックの『大阪大学・学生交流協定校(大学間)一覧(p.25-26)』で見ることができます。また、各大学の概要は『Ⅶ. 海外留学に関する資料(3. 大学間学生交流協定校情報)(p.27-34)』から調べてください。詳細は、“Exchange program, 留学を希望する大学名”で検索し、公式のウェブサイトから確認してください。(Medical School, Law School, Business School等、専門教育を目的とする学部や大学院では交換留学対象外となるところが多いです。)

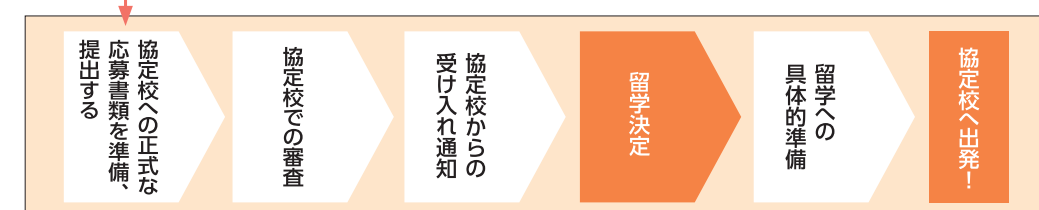
⑤ 部局間交換留学は所属学部・研究科等に確認

学部・研究科が独自に締結している協定(部局間協定)による交換留学を希望する場合は、スケジュールや募集方法が大学間交換留学とは異なります。所属学部・研究科等の教務係等へ問い合わせてください。

(2) 大学間交換留学募集スケジュール

交換留学のための手続きのスケジュールを参考までに示します。(次年度以降のスケジュールは変更となる可能性があります。)

	2025年												2026年												2027年							
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月				
2025年派遣	追加募集開始			応募締切		学内選考	内定者決定					2025年度派遣 追加募集 留学開始期間 (2026年1月～ 6月末日)																				
2026年派遣				本募集開始			応募締切		学内選考		内定者決定						2026年度派遣 本募集 留学開始期間 (2026年7月～2027年6月)															



2. 交換留学決定までの流れ

■ 交換留学に向けた準備

1	本ガイドブックの「Ⅶ. 海外留学に関する資料〈3. 大学間交換留学協定校情報 (p.27-34)〉で、 留学希望大学が要求する学力や語学能力の要件を確認 ※ 第一志望の協定校が定める交換留学生の成績基準 (GPA 等 3.0 以上推奨) ※ 第一志望の協定校が定める交換留学生の語学能力
2	留学希望大学のウェブサイト①の要件について、最新の情報を確認 ※ 同じ大学でも専攻分野次第で要件が異なることや、 要件が予告無く変更される場合があります。
3	条件をみtas留学先と、留学する期間を決定 ※ 卒業時期や必要経費も勘案すること。
4	単位互換に関して、指導教員や所属学部・研究科の教務担当係に 早めに相談 ※ 留学計画や学内応募に必要な推薦状等も併せて相談すること

(1) 学内選考への応募：留学開始時期の概ね 1 年前

応募には協定校が定める交換留学生の資格(学年、学力、語学能力等)を有することが条件となります。更に、留学先での勉学・研究に英語を使用する場合は、協定校が定める語学能力基準に加え、**本学の語学能力基準 (TOEFL iBT 79 または IELTS 〈アカデミック・モジュール〉 6.0)** も満たす必要があります。

※ 応募の詳細は、必ず『大阪大学 大学間交換留学募集要項』で確認してください。

※ この募集は各学部・研究科等を通じて行うため、締め切りは所属している学部・研究科の教務担当係へ確認してください。

※ 留学開始時期や期間について制限を設けている学部もありますので、応募の際は事前に教務担当係に相談し、その指示に従ってください。

(2) 選考方法及び内定通知

大学間交換留学は、**書類審査と面接審査によって学内選考されます**。面接審査は、募集人数を上回る応募があった協定校への申請者に対し、必要に応じて行われます。選考結果は、**各所属学部・研究科教務担当係を通じて**皆さんにお伝えします。

(3) 交換留学派遣候補者内定通知後の協定校への申請：留学開始の概ね半年前

選考の結果、交換留学派遣候補者として内定を得られれば、別途協定校へ正式な申請書類を提出します。それをもとに留学予定の大学で審査が行われ、受入が認められた後、本学からの受入通知をもって、交換留学が正式に決定します。

申請方法

国際部国際学生交流課から送付される『申請に関する案内メール』に従って必要な手続きを完了してください。

必要書類の提出先

国際部国際学生交流課が指定した期日までに必要書類を所属学部・研究科教務担当係を通じて提出してください。

※ 質問がある場合は、まずは国際部国際学生交流課へ連絡してください。協定校に直接お問い合わせいただく場合は、大阪大学の交換留学希望の学生である旨を添えて、お問い合わせください。

※ 提出期限や申請方法は協定校によって異なります。

※ 協定校によっては、HIV 検査や予防接種の記録等、健康状態に関する書類が求められます。

※ 大学院生で、協定校での研究指導(フィールドワーク実験等)を希望する場合は、大阪大学の指導教員と話し合ったうえで、協定校における指導者からの了承を事前に得ることが望ましいです。

※ 留学するためには、原則、パスポートの有効期間が派遣期間+6 か月間をカバーしている必要があります。

期日にゆとりをもってパスポートを取得してください。

※ 語学要件・成績要件がある協定校は、大学間交換留学の応募の時点で、原則その要件を満たしている必要があります。特に語学試験は受験から結果が出るまで時間がかかることが多いため、早めの受験を心掛けるようにしてください。

※ 協定校が求める語学要件で語学試験の指定がある場合は、その語学試験の公式の語学能力証明書の提出が必要です。必ず応募する協定校のウェブサイトにて、提出が必要な語学試験の指定がないか確認してください。

(例：DELFDALF、Goethe/DaF 等)

(4) 交換留学生としての派遣の決定：概ね留学開始の 2 か月前まで

協定校での最終的な受入れ審査の結果、交換留学生としての受入れが認められると、受入れ許可書が協定校から送付され、本学からの留学決定通知をもって、正式に交換留学生としての派遣が決定します。

受入れ許可書の通知方法

① 協定校から国際部国際学生交流課へ文書やメールの送付によってお知らせ
② 協定校から学生へ直接文書やメールの送付によってお知らせ

※ ②の場合は大阪大学でも受入れ許可を確認する必要があるため、報告をお願いしています。許可書が届いたら必ず国際部国際学生交流課へ連絡をしてください。

大阪大学からの留学決定通知の通知方法

各所属学部・研究科教務担当係を通じてお知らせ

(5) 留学経験者等の紹介

交換留学派遣候補者に対してのみ、留学予定の協定校へ留学した経験がある先輩学生の紹介を行っています。**紹介を希望する方は国際部国際学生交流課に問い合わせ**ください。

※ 交換留学が内定していない学生には、紹介を行っていません。

※ 複数の学生を紹介することはできません。

※ 紹介する学生が、現在留学中の場合もあります。

(参考) 大学間交換留学 学内応募書類 不備例一覧

【重要】語学能力要件や成績基準、履修条件などについては、必ず協定校の公式ウェブサイト等で最新の情報を確認してから学内応募してください。

	不備例	不備があった場合
語学・成績要件	自分の成績が、留学を希望する協定校が定める交換留学生の成績基準 (GPA 等) より低かったが、学内応募した。	協定校が定める成績基準を満たしていなければ、多くの場合、学内審査の対象外となります。
	希望する留学先の語学要件には、IELTS 6.0 (各セクション 5.5 以上) とある。自分の IELTS の総合スコアは 6.0 だが、苦手なスピーキングは 5.0 だった。	協定校によっては、語学能力のスコアの合計点だけではなく、Speaking や Writing などセクションごとの条件が課されています。条件を満たしていない場合は学内審査の対象外となります。
	希望する留学先の学習言語は主に韓国語だが、英語で行われる講義も受講予定である。学内応募では韓国語の語学能力証明書だけを提出した。	留学先の協定校で 2 か国語以上を使用する場合は、原則使用する言語の語学能力証明書を全て提出してください (この場合は韓国語と英語)。また、それぞれ協定校が定める基準を満たしている必要があります
留学先での専攻と履修	希望する留学先は、交換留学生は学部 2・3 年生の学生を受け入れると記載があった。留学開始時に 4 年生になるが、応募時点では 3 年生なので応募した。	協定校が受入れ条件として学年を記載している場合、「留学開始時」を基準とします。条件を満たしていない場合は学内審査の対象外となります。
	希望する留学先のシラバスをチェックしたが、内容は読まずに興味のある授業名を選択して、学内応募書類の「履修計画」を作成した。	交換留学生を受け入れている学部・学科であっても、科目によっては交換留学生が履修できないものがあります。また、pre-requisites (履修条件) を課している科目もあります。履修できない科目のみを記載している場合は、学内審査の対象外となる可能性があります。
	希望する留学先では法学部で学びたいと考えている。阪大では文学部に所属しており、法学系の授業は受けたことがない。	留学先では、大阪大学での専攻と大きく異なる専攻への所属や科目の履修ができないことがあります。 留学希望先の受け入れ条件を満たしていない場合、学内審査の対象外となる場合があります。
申請書作成	大学間交換留学では語学を主に勉強したいので、語学コースを選択して学内応募をした。	大阪大学では、語学を勉強するためだけの大学間交換留学は、原則認めていません。 また、協定校によっては語学コースへの所属ができないことがあります。所属できない学部・学科等を学内応募書類に記載している場合、学内審査の対象外となります。
	学内応募の申請書が出来上がった後に間違いを見つけたので、手書きで修正した。	取消し線、修正ペン、修正テープを使用した修正は原則不可です。
	どうしても行きたい留学先があったので、応募書類の第一希望から第三希望まで、キャンパス名だけ変えて全て同じ大学名を書いた。	第一希望から第三希望まで同じ協定校を記載した場合、キャンパスが異なっていたとしても第二希望、第三希望は学内審査の対象外となります。必ずしも第一希望の留学先に行けるとは限らないので、第二希望、第三希望は異なる協定校の記載を推奨します。
その他	希望する留学先では国際関係学を学びたいと考えているが、どの学部で学べるか知らないのので、「学部・学科」のところは適当に Global Studies と書いた。	希望留学先として記載した学部・学科名がその大学に存在しないなど、応募書類の内容に大きな誤りがある場合、学内審査の対象外となる場合があります。
	大学2年生の時に大学間交換留学に行くととても良かった。大学4年生の時にも大学間交換留学したいと思い、学内応募した。	既に同じ学位レベルで大学間交換留学をした学生は、大学間交換留学への再応募は不可です。部局間交換留学については、所属学部・研究科の教務担当係へ確認してください。
	大学から支給されたメールアドレスがあるが、普段全く使っていないので、他のメールアドレスで学内応募した。	大学間交換留学応募時には、必ず大学から支給されたメールアドレス (@ecs.osaka-u.ac.jp) を使用してください。大切なメールが届かない場合があるため、携帯やフリーメールのアドレスは不可です。大学間交換留学の案内は、大学のメールアドレスを通して行います。

3. 交換留学決定後の流れ

(1) 協定校への留学準備

履修登録や保険加入の案内、寮への申込み（希望者のみ）は、必須の手続きになります。手続きや書類に不備があると受け付けてもらえない可能性もありますので、注意して取り組んでください。

- ※交換留学決定後の留学準備は、全て皆さんで行っていただきます。
- ※協定校から案内のメールが届いた時は、国際部国際学生交流課へも転送してください。
- ※わからないことがあれば、国際部国際学生交流課まで気軽に問い合わせてください。

(2) 渡航の準備

① ビザ

交換留学に必要なビザの種類や申請方法を確認し、期限に余裕を持って申請、取得してください。**ビザ申請から取得まで、1～2か月程度要する国・地域もあります。**申請方法や手続きについては、当該国・地域の在日大使館・総領事館等の公式ウェブサイトで確認してください。

- ▶参考：駐日外国公館リスト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblist/index.html>
- ※ビザの取得に必要な書類は各国・地域によって異なります。
- ※渡航前に予防接種が求められる場合、接種の完了まで数か月かかることがあります。

② 飛行機のチケット・渡航時期

飛行機のチケットを取る際は、安全上、夜間（20 時以降）に到着する航空便の利用は控えてください。止むを得ず到着が遅くなる際は、到着後の深夜列車、深夜バス等での長距離移動は避け、空港内または近くの安全なホテルに宿泊し、翌日に移動しましょう。

また、現地生活に慣れるための時間は必要ですので、少し余裕を持って出発し、派遣先での留学生向けオリエンテーション開始の数日前には到着することをおすすめします。

- ※新学期開始時期やオリエンテーションについては、協定校の情報を参考にしてください。
- ※入寮時期が指定されていることもあるため、確認しましょう。

③ 留学先の治安状況・保健情報等の収集

治安状況と保健情報等は、以下を参考にしてください。

- ▶外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp> ※たびレジに登録してください。
- ▶厚生労働省検疫所（海外渡航者のための感染症情報） <https://www.forth.go.jp/index.html>
- ▶World Health Organization（WHO） <https://www.who.int/>

④ 危機管理オリエンテーション：詳細は国際部国際学生交流課から案内

本学では危機管理オリエンテーションを例年 2 月、8 月頃に開催していますので、**必ずどちらかに参加してください。**

⑤ 海外旅行傷害保険

交換留学生に対し、指定の保険への加入を必須とする協定校もありますが、補償範囲や金額等の内容が十分でない場合は、**海外旅行傷害保険**に加入してください。クレジットカード付帯の保険もありますが、補償内容が不十分なことが多いため、別途、**留学期間全て**をカバーする保険への加入が必須です。

- ※治療・救援費用が**1 億円以上の賠償責任付き海外旅行傷害保険**に加入してから出発してください。
- ※海外旅行傷害保険は、**日本を出発する前にしか加入することができません。**
- ※**既往症、歯科関係、妊娠関係は一般的に海外旅行傷害保険の対象外**となります。

⑥ 留学生危機管理サービス（OSSMA） 加入手続きは国際部国際学生交流課から案内

OSSMA は、留学中の困ったことや相談したいことが発生した際に 24 時間 365 日、日本語・英語にて適切なサポートを受けられるサービスです。交換留学する方は必ず加入していただく必要があります。

- 【サービス内容】
 - 海外での生活・事故・病気に関する電話相談 / 医療機関の紹介・予約 / 安否確認等
 - ※けがや病気の治療費、事故の加害者となった場合の賠償費用等の保証はありませんので、別途海外旅行傷害保険には必ず加入してください。

⑦ 海外渡航届システム 詳細は国際部国際学生交流課から案内

海外渡航する前に、必ずオンラインシステムから渡航情報の登録を行ってください。海外渡航中の皆さんが無事に過ごしているかどうかを確認するためのシステムです。テロ事件、災害や、感染症の発生など海外で緊急事態が発生した場合に、本システムを通して渡航状況を確認し、安否確認を実施します。

(3) 本学での手続き

留学先での単位の取得について

手続きは所属学部・研究科毎に異なります。留学先の単位を大阪大学の単位に認定するためには、細かなルールがありますので、指導教員及び所属学部・研究科の教務担当係と事前によく相談してください。

所属学部・研究科での手続きについて

所属学部・研究科によっては、「留学願」と言った書類の提出が求められることがあります。詳しくは教務担当係へ確認してください。

留学後の提出物について

大学間交換留学へ参加した方には必ず、以下の書類を提出してもらっています。国際部国際学生交流課から随時メールや文書で連絡しますので、漏れの無いように努めてください。

- 大阪大学交換留学（派遣）報告書
- 留学先大学の成績証明書の写し
- 海外留学体験談

(4) 健康面について

既往症等海外での生活に不安のある方は、事前に国際部国際学生交流課まで連絡をお願いしています。留学先の適切なサポートのためにも必ず申し出てください。出発前にかかりつけの医師にも相談してください。また、歯の治療は、原則として海外旅行傷害保険の対象外であることが多く、国・地域による治療技術にもばらつきがありますので、出発前に治療を済ませておいてください。

※健康面の事項は大学間交換留学の採否には一切関係ありません。

4. 留学生活

(1) 留学生活スタート

● 日本国籍の人は最寄りの日本大使館・領事館に『在留届』を提出

外国に住所または居所を定めて 3 か月以上滞在する人は、旅券法第 16 条により、その地域を管轄する日本大使館または総領事館に速やかに在留届を提出することが義務付けられています。

- 参考 ▶在留届電子届出システム <http://www.ezairyu.mofa.go.jp>
- ▶在外日本公館リスト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>

● 協定校の International Office や Student Center を訪ねて指示を受ける

一般的には、協定校から現地到着後まず協定校内のどこに行けば良いのか、事前に案内されます。困ったことがあれば、とにかく遠慮せずに積極的に利用してください。

● 留学生を対象としたオリエンテーションへ参加

協定校での手続き（履修登録、学籍登録、図書館や PC 関連の登録、保健センターへの登録等）や、日常生活上の手続き（銀行口座開設等）について説明があると思います。

(2) 大阪大学への報告

● 一か月に一度、定期報告を行う

日常生活や学習状況を記載し、国際部国際学生交流課へ定期報告をしてください。また、履修内容の変更を希望する場合は、**必ず国際部国際学生交流課へ事前に相談**しましょう。皆さんは大阪大学の代表者として交換留学をしていますので、本学でも状況を把握する必要があります。

● 留学先の住所、連絡先等が決まったら「海外渡航届システム」「OSSMA アプリ」に入力

本学では、留学中に何か起こったときに、交換留学生と迅速に連絡を取って適切な対応をするための体制を取っています。入力を忘れないようにしてください。

● 留学中に留学先国・地域でテロ、政情不安、天災、新型インフルエンザ等の感染症等が発生した場合

緊急時の報告や安全の確保と危機管理については後述の(7)を参考にしてください。また、連絡先は p.18 を参照してください。

(3) 勉学・研究・日常生活

先輩たちの話を聞くと、多かれ少なかれ、誰しもが似たような悩みを経験しています。

「語学力、特に語彙不足を痛感した」/「他の国・地域の学生の積極性に圧倒された」/「毎週のように出されるリーディング課題が追いつかない」/「授業中のディスカッションで思うように発言できない」/「レポートやプレゼンテーション課題が多い」/「授業についていくだけでも大変、留学しなければよかった」

もしかしたら皆さんも同じように悩むかも知れませんが、思い描いていた留学生活とのギャップに焦る気持ちは抑えて、まずは自分のことから始めてみましょう。

- 学習方法がわからなければ、先生やクラスメイト、友人に聞いてみる。
- ライティングセンターなど、留学生向けのサービスがあれば積極的に活用する。
- 協定校のカウンセリングサービスを利用する。
- 日本にいる家族や友人に連絡をとる。
- 国際部国際学生交流課へ相談する。

(4) 健康管理

留学を開始してから最初の 3 か月間は、日本での生活とは異なり、食事や、生活のリズム、環境の変化から体調を崩してしまうことがよくあります。体調がすぐれないときは早めに診察を受け、大事に至らないようにしてください。

- 協定校に保健センターがあるときは、利用する。
- 24 時間 365 日サポート体制の「OSSMA ヘルプライン」へ相談する。

(5) 留学継続が困難になったとき

様々な事情で留学を続けるか迷った時は、一人で抱え込まずにまずは国際部国際学生交流課に連絡をしてください。国際機構国際教育交流センター（go-abroad@ciee.osaka-u.ac.jp）でも構いません。留学中に、予想もしなかったような状況に陥ることもあり得ますので、何かあったら一人で悩まず誰かに助けを求めてください。

皆さんのプライバシーは確実に守られますので、安心して相談してください。

(6) 安全の確保と危機管理

外国では、文化や生活習慣が異なるため、日本での安全意識を当然と思わず、常に安全面での緊張感を持つとともに、「自分の身は自分で守る」という意識をもって行動してください。万が一に備えて、緊急時連絡先（日本及び海外での連絡先）を控え、常時携帯するようにしてください。

大阪大学の連絡先や現地の日本国大使館や総領事館（在外公館）の情報はもちろんのこと、協定校における緊急時対応・連絡システムについて把握し、もしものときに冷静かつ迅速に対応できる備えが必要です。

交通事故や窃盗事件、新型インフルエンザ等の感染症の流行、政治・経済・社会的な危機発生等の非常事態への対応には、日頃からの情報収集とシミュレーションが有効です。危機的状況下においては、まず身の安全を確保すること、次に在外公館や留学先の協定校への連絡、日本の家族や大阪大学への連絡を行ってください(緊急時の連絡先は、p.18 を参照)。留学先国・地域の治安状況を把握するために、現地情報だけでなく、在外公館や外務省海外安全サイトなどを常日頃からチェックする習慣をつけましょう。

また、留学中に旅行等で第三国を訪問する際は、現地の在外公館から安全情報を得るために、必ず外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください（日本国籍保持者のみ）。有事の際、「たびレジ」の登録情報に基づき、外務省からの安否確認や救援活動が行われます。

基盤となるのは、「自分の身は自分で守る」という意識です。安全で楽しい留学生活を送るために、緊張感を保ち、緊急時の対応を想定して、非常時に備えることを忘れないでください。

(7) 交換留学を終了してから帰国までの流れ

交換留学は、申請時に認められた留学期間が終わったら必ず一か月以内に帰国してください。やむを得ない理由で留学期間の延長が必要な場合は、必ず事前に国際部国際学生交流課まで相談してください。留学期間の延長は、大学間交換留学に関係する学業上の理由で、期間延長がやむを得ないと判断できる場合にのみ可能です。

帰国の準備は、皆さんのペースに合わせて、留学期間が満了する前から計画的に始めてください。あわただしい時期ですが、きちんと整理をして、気持ちよく日本へ帰ってきてください。

協定校での手続き

留学先の成績証明書の郵送依頼 / 退寮手続き / 交換留学生としての留学終了時の手続き

その他の手続き

荷物を日本に輸送 / 家具を適切に処分 / 電気、ガス、水道、電話、郵便物、銀行口座の停止 / 帰国便の確定 / 日本国大使館・領事館（在外公館）への帰国届の提出 / 国際部国際学生交流課へ最終的な帰国日程の報告

5. 帰国後

留学先で学んだこと、経験したことはもちろん、留学に挑戦し実現させた、その意欲と積極性、そして逆境を乗り越えた留学体験そのものが、皆さんの人生における貴重な財産となります。多様な価値観に触れることで、自分の世界・視野を広げ、自分自身を再認識し、自身の将来やキャリアを見つめ直す機会になるはずです。皆さんが留学を通じて学んだことをどのように活かしていくかは皆さん次第です。

多くの価値を秘めた「留学体験」をするために、留学に挑戦してみてください。

交換留学以外の派遣プログラム

大阪大学では下記のような語学研修・海外研修プログラムが実施されています。他にも、各学部・研究科等で独自に実施されるものもありますので、興味のある方は所属学部・研究科等の掲示板や留学担当係の窓口等で情報を得るようにしてください。

プログラムによっては一部の助成を得られる場合があります。詳細は各プログラムの募集要項で確認してください。状況に応じて、各プログラムは**中止**や**延期**、もしくは**オンラインでの実施に変更**となることがあります。

2025年2月現在

プログラム名称 (科目となっているものはその名称)	研修先国・地域	研修先機関名	研修内容		実施予定期間	対象者 (学部・研究科)	定員	募集時期 (予定)	応募締切 (予定)	問い合わせ連絡先
ハワイ大学マノア校 夏季語学研修プログラム (国際交流科目「アメリカ異文化体験演習」)	米国 ハワイ州	ハワイ大学マノア校	英語研修に加えて、ハワイの歴史や文化などの異文化を体験することができる、初心者向け海外英語研修 *単位修得可能		8月下旬～9月下旬 (3週間～5週間)	全学部・研究科	15名程度	4月上旬	5月上旬	
エンデランカレッジ 夏季語学研修プログラム 春季語学研修プログラム (国際交流科目「フィリピン異文化体験演習」)	オンライン (フィリピンマニラ)	エンデランカレッジ	英語運用能力向上を目的としたマンツーマンによる英語研修。(オンライン) *単位修得可能		夏季：8月中旬～9月上旬 春季：2月下旬～3月上旬 (3週間)	全学部・研究科 (※)春季	15名程度	夏季4月上旬 春季10月上旬	夏季5月上旬 春季11月中旬	
オランダ・グローニンゲン 短期滞在学修 (国際交流科目「オランダ異文化体験演習」)	オランダ グローニンゲン	グローニンゲン大学等	国際的な視点を持つためのコミュニケーションに必要な英語、及びさまざまな文化と接してきたオランダの文化を学び、地球規模の課題についても触れることができる。 *単位修得可能		2月～3月 (10日間程度)	全学部・研究科(※)	15名程度	10月上旬	11月上旬	
バーチャル留学プログラム (国際交流科目「グローバル人材育成講義」)	オンライン (東アジア、環太平洋、ヨーロッパ等)	北京大学、上海交通大学、東南大学、国立成功大学、延世大学、アイルランガ大学、ハンブルク大学等の協定校 APRU加盟校	本学の授業科目の受講と並行して、海外大学の講義をオンラインで受講できるプログラム。将来的に海外留学を考えている学生にとっては留学前に海外大学の講義を体験することで海外留学への意欲を高めることができる。 また、理工系や医歯薬系の学生などにとっては、日本にいながらオンラインを通じた留学体験により、国際性の涵養が可能となる。 ①本学の国際交流科目としての単位修得又は ②海外大学の単位を所属学部・研究科で単位互換が可能。		春夏学期 2月～7月頃 秋冬学期 9月～1月頃 (大学により異なる)	全学部・研究科	特に設けていない	春夏学期 12月頃 秋冬学期 7月頃 (大学により異なる)	春夏学期 1月頃 秋冬学期 8月頃 (大学により異なる)	
(OUICP) Osaka University International Certificate Program	タイ インドネシア ベトナム ブルネイ マレーシア	マヒドン大学、バンドン工科大学、ベトナム科学技術アカデミー、ブルネイダルサラーム大学、マレーシア科学大学等	共通科目群、海外実習科目群及び選択科目群で構成されるプログラム。テーマ別に複数のプログラムを提供しており、1年間のプログラム期間中に修了要件を満たした者に修了証書を交付する。共通科目群には各プログラムの基礎科目とSDGs科目を設定する。海外実習科目群はラボワーク、フィールドスタディ又はインターンシップから選択し、任意の期間に2週間以上海外渡航を行い、大阪大学ASEANキャンパスにおいて学修する。		【プログラム期間】 12月～翌年9月 【渡航期間】 随時 (2週間以上)	全研究科	各プログラム 40名程度	6月上旬	9月中旬	国際部国際学生交流課海外留学係 ※学務情報システム(KOAN))にて詳細を掲示します (※)当該年度3月卒業・修了・退学予定者を除く
(OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・SDGsフィールドスタディ バンブー・フィリピン (国際交流科目「海外フィールドスタディA」 「SDGsとアジア太平洋地域A」)	フィリピン	フィリピン大学	ASEANキャンパスのパートナー校や連携機関などと協力し、地域が抱える課題を、様々な背景や関心を持つ人々とのコミュニケーションと現地における調査を通して学ぶ。 *単位修得可能		8月～9月 (1～2週間程度)	全学部・研究科 (学部2年生以上)	10名程度	4月上旬	5月上旬	
(OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・SDGsフィールドスタディ バンブー・雲南とベトナム (国際交流科目「海外フィールドスタディB」 「SDGsとアジア太平洋地域B」)	中国南部と ベトナム	ベトナム科学技術アカデミー、ハノイ工科大学、ベトナム社会科学アカデミー、紅河大学(中国)等	ASEANキャンパスのパートナー校や連携機関などと協力し、地域が抱える課題を、様々な背景や関心を持つ人々とのコミュニケーションと現地における調査を通して学ぶ。 *単位修得可能		2月～3月 (1～2週間程度)	全学部・研究科(※)	10名程度	10月上旬	11月中旬	
(OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・キャリアアドバンス 英語プログラム in ブルネイ (国際交流科目「キャリアアドバンス英語プログラムI」 「SDGsとアジア太平洋地域C」)	ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学	ブルネイ・ダルサラーム大学(UBD)において、参加学生が関心を持つSDGsについて学びつつ、プレゼンテーションスキルを中心とする英語能力の向上を図るプログラム。学生は、上の学びを通して自身のキャリアアドバンスについても考える。 *単位修得可能		8月～9月 (2～3週間程度)	全学部・研究科	15名程度	4月上旬	5月上旬	
(OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス キャリアアドバンス 英語プログラム in フィリピン (国際交流科目「キャリアアドバンス英語プログラムII」 「SDGsとアジア太平洋地域D」)	フィリピン	デラサール大学	デ・ラサール大学(DLSU)において、参加学生が関心を持つSDGsについて学びつつ、プレゼンテーションスキルを中心とする英語能力の向上を図るプログラム。学生は、上の学びを通して自身のキャリアアドバンスについても考える。 *単位修得可能		2月～3月 (2～3週間程度)	全学部・研究科(※)	15名程度	10月上旬	11月上旬	
デザインアートプロジェクト入門	イタリア ボローニャ	ボローニャ大学ほか	ボローニャ大学が主催するイタリアン・デザイン・サマースクールに参加し、講義、文化施設見学、デザインプロジェクトを体験し、デザインとアートの実践的理解を目指す。 *単位修得可能		8月下旬～9月下旬 (3週間弱)	全学部・研究科	7名以下	4月上旬	4月下旬	工学研究科機械工学専攻 教授 小林英樹 E-mail: kobayashi@mech.eng.osaka-u.ac.jp
理工系学部学生のための 海外英語研修コース (単位認定:高度国際性涵養教育科目 「学部生の理工系英語基礎海外演習」)	オーストラリア	クイーンズランド大学	レベルに応じた英語集中トレーニング、理工系学部生向け特別レクチャー、工学系施設へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ。コミュニケーションスキルとプレゼンテーション力の向上を目的としたカリキュラム。 *単位認定については、工学部以外の学生は「高度国際性涵養教育科目」ではなく「他学部の科目」となります。*単位取得可能		8月下旬～9月下旬 (約5週間)	理工系学部学生	30名程度	4月上旬	5月中旬	大学院工学研究科/工学部 教育学務国際室国際交流推進センター TEL: 06-6879-8972 E-mail: contact_cia@fsao.eng.osaka-u.ac.jp URL:http://www.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/japanese-students/o_training/
理工系大学院生のための 海外研究発表研修コース (単位認定:工学英語II)	米国 カリフォルニア州	カリフォルニア大学 デビス校	英語での研究発表スキル獲得に向けたトレーニング、工学系施設・企業・大学へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ *単位修得可能		8月中旬～9月中旬 (4週間程度)	理工系大学院生 (博士前期・後期課程)	20名程度	4月上旬	5月中旬	
海外フィールドスタディ S	タイ/バンコク	チュラロンコン大学、マヒドン大学、カセサート大学、モンクット王トンブリ工科大学	タイ學術コンソーシアムに参画する4大学においてバイオテクノロジーに関する実習を行う。実習を通じて、参加学生が海外において自らの専門性を発揮するための基礎的な力を養う。本プログラムでは、準備から事後学習までの学習プロセスを学生が主体的にデザインし実行するための支援を行う。これにより、調整力、コミュニケーション力、柔軟性といった、大学院修了後にプロフェッショナルとして能動的に活動するための資質を養う。また高い国際性を涵養し、多角的視点を持って、社会を批判的に思考し行動できる人材の育成を目指すものでもある。*単位修得可能		8月～9月 (約5週間)	理工系大学院生 (博士前期・後期課程)	20名程度	3月中旬	4月上旬	生物工学国際交流センター Tel: 06-6879-7455 E-mail: info@icb.osaka-u.ac.jp
体験型科学英語学習によるグローバル次世代科学者養成プログラム (単位認定:「理系科学英語夏期海外研修」)	オーストラリア	アデレード大学	科学英語を使ったコミュニケーションスキルおよびプレゼンテーションスキルの向上を目的とした研修プログラム。 研究施設見学、現地学生との交流、ホームステイなども含む。 *単位認定については理学部生は各自入学年度の便覧を参照、それ以外の学部生は所属の教務に確認してください。		8月～9月 (約5週間)	理工系学部学生	20名程度	3月下旬	5月上旬	理学研究科 大学院係 Tel: 06-6850-6778 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
カップリング・インターンシップ(CIS)	米国・ ベトナム(予定)	オハイオ州立大学・ハノイ工科大学(予定)	文系・理系の枠を超えた、本学の学生と海外大学の学生が共に海外で活躍する日系製造業でインターンシップを行う活動。現地活動は約10日間で、企業から提供された課題に全員で取り組み、異文化・異分野の仲間と共に活動する面白さ、大変さを体感し、将来グローバルに活躍する人材の素地を構築する活動である。実施基本言語は英語。		8月～11月頃の予定 (約10日間)	全学理系大学院生、 文系学部生・大学院生	合計12名 (予定)	4月中旬頃	5月上旬	接合科学研究所 Tel :06-6879-8695

海外留学時等の危機管理対応

1. 渡航前に行う事項

(1) 留学・研修等に伴う危機管理に対する心構えと準備すべき事項

- ① 危機発生の可能性のあることを十分に認識しておく。
- ② 危機発生時のシミュレーションを行う。
- ③ 健康状態のチェック（キャンパスライフ健康支援・相談センターなどと相談や健康診断の受診）をする。

(2) 大阪大学での渡航前の手続きや行うべき事項

- ① 海外渡航届システムにログインし、渡航情報等を登録する。
- ② 危機管理に関する説明会やオリエンテーション等へ参加する。
- ③ 渡航期間が3か月未満の場合は、「たびレジ」に登録する。



(3) 海外留学保険及び海外危機管理サービスへの加入と確認すべき事項など

- ① 留学・研修中の危機に備える保険（例：海外留学保険・学生共済等）に加入する。
- ② 留学・研修中の安否確認や危機に備えるため、大学が指定する危機管理アシスタンス会社の危機管理サービスへの加入と渡航情報の登録を行う。
- ③ 航空券を手配した旅行会社や航空会社の危機発生時の補償等を確認する。
- ④ 渡航前に加入した保険の内容について大阪大学（部局）に連絡する。

(4) 国際情勢、渡航先の安全性についての情報収集の必要性

- ① 国際情勢の変化や動向について把握する。
- ② 渡航先の現地安全情報（例：外務省・在外公館のHPを活用）を把握する。
- ③ 渡航先の感染症の情報の把握（例：厚生労働省検疫所のHP）と必要な予防接種を受ける。
- ④ 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージなどを理解しておく。

(5) 留学・研修先大学等の危機管理体制などについての情報収集

- ① 危機管理体制や危機管理に関するオリエンテーションなどの実施状況を調査する。
- ② 留学・研修先等で加入する危機管理に関する保険の種類や内容を把握する。

2. 渡航後に行う事項

(1) 在外公館への在留届提出と危険情報の把握

- ① 災害やテロ等の緊急時の安否確認、退避の手配などの連絡・保護が在外公館から受けられるように旅券法により、3か月以上外国に滞在する日本人は在留届の提出が義務づけられている。また、治安情勢が不安定な国や地域への渡航の場合は、滞在期間が3か月未満でも届け出るようにする。
- ② 在外公館のウェブサイトなどで、定期的に留学先の危険情報について把握する。

(2) 留学・研修先等での危機管理体制把握と大阪大学への連絡

- ① 留学・研修先等での危機管理に関する情報収集を行い、オリエンテーションなどには必ず参加する。
- ② 留学・研修先等の緊急時の対応体制と連絡システムを把握し、大阪大学（部局）へ報告する。
- ③ 渡航後に加入した保険とその内容について大阪大学（部局）に連絡する。

(3) 自己の危機管理

- ① 緊急連絡先（留学・研修先等の電話番号や住所など）を記したメモ等を外出の際には必ず携帯する。
- ② 緊急時の家族への連絡体制の確認も行う。
- ③ 緊急時の大阪大学への緊急連絡体制を確認・準備する。
 - ・本人若しくは留学・研修先等の関係者などから連絡する体制を確保しておき大阪大学（部局）に連絡する。
 - ・留学・研修先等の関係者に緊急時の大阪大学（部局）への連絡先を知らせておく。
 - ・「海外留学時等の緊急連絡体制」（右記の国外連絡網）を基本に連絡等が行えるようにしておく。
- ④ 海外渡航中は自動車等の運転はしない（違反や事故の場合の手続き、賠償責任やコストの問題などあり）。
- ⑤ 「自分の身は自分で守る」という意識を持って常に行動する。

3. 危機に遭遇した場合の対応

- 1 留学・研修先等の緊急連絡先へ連絡し、その指示に従って行動する。
- 2 緊急連絡体制（右記）に基づき大阪大学（部局）へ連絡・相談する。なお、自ら連絡できない場合などは、留学・研修先や在外公館等の関係者に大阪大学（部局）への連絡を依頼する。
- 3 在外公館の連絡・指示に従って行動する。
- 4 家族へ連絡する。
- 5 大学が指定する危機管理アシスタンス会社及び保険会社にも連絡する。

4. 海外への派遣（留学・研修等）の実施、中止、延期、継続、途中帰国の判断基準

大阪大学の学生の皆さんの海外への派遣留学・研修等の実施、延期、継続、途中帰国の判断にあたっては、「海外安全ホームページ」(<https://www.anzen.mofa.go.jp/>)の「海外危険度情報」および「感染症危険度情報」のレベルを基に判断します。学生の皆さんは、大学からの指示に従うようにしてください。各々のレベルの種類と安全対策の目安は以下のとおりです。

レベル1：十分注意してください

海外危険情報

感染症危険情報

その国・地域への渡航、滞在にあたって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。…**実施、継続するが注意を払う。**

レベル2：不要不急の渡航は止めてください

その国・地域への渡航、滞在は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。…**延期もしくは中止を基本方針とする。**

レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）

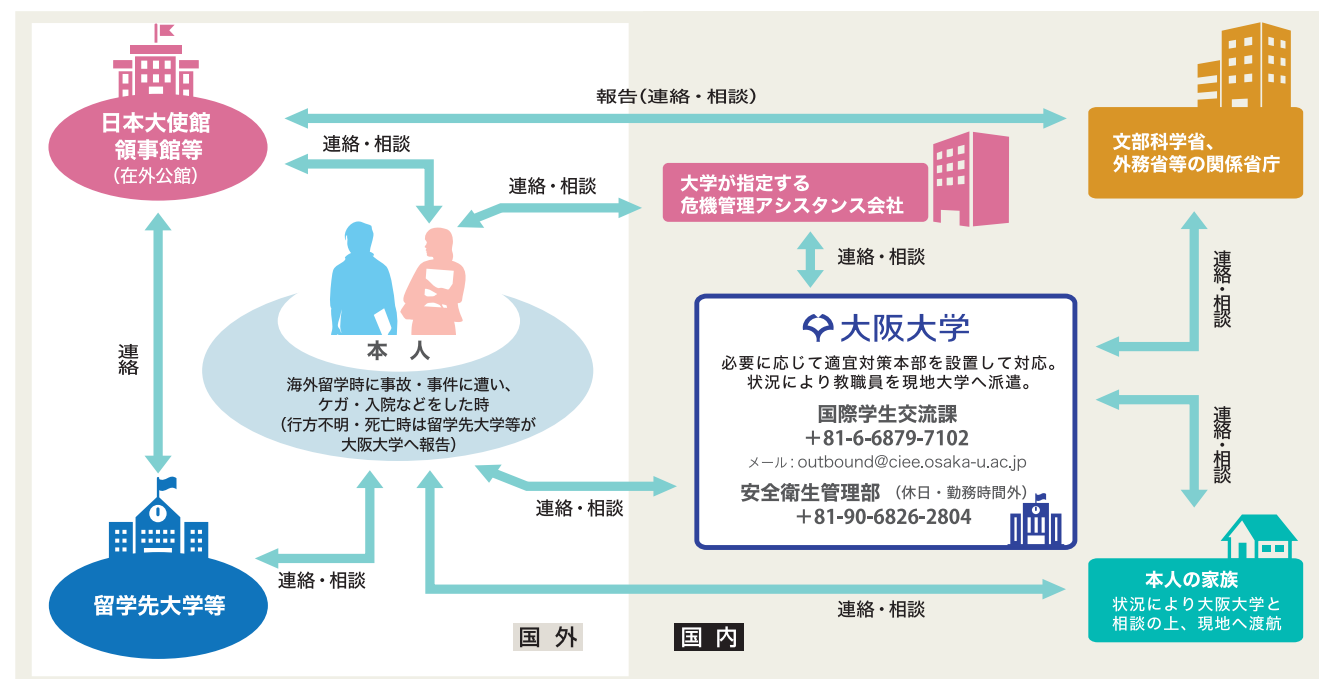
その国・地域への渡航、滞在は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）…**中止、途中帰国する。**

レベル4：退避してください。渡航は止めてください（退避勧告）

その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。…**中止、即刻帰国する。**（退避勧告を無視した場合の本学の対応については、その都度関係機関と協議し、検討する。）

海外留学時等の緊急連絡体制

留学・研修先などで事件・事故等が発生した場合の連絡網の体制（国外連絡網）



VI 海外留学Q&A

留学希望者からの
質問に交換留学担当
教職員と、交換留学
経験者が本音で
回答！



このQ & Aは、留学希望者のみなさんから受ける質問の中から、よくあるものをまとめたものです。留学に関するさまざまな質問に、長年交換留学を担当している教職員、経験者ならではの本音で答えています。「留学経験者の生の話をもっといろいろ聞いてみたい!」という方や、「個別に相談してみたい」という方は、お昼休み

- ◆ 国際機構国際教育交流センター教員による海外留学に関する個別相談（予約優先）
- ◆ 交換留学を実現した経験者による留学相談（事前予約不要）

※ 詳細は本学ウェブサイトのイベント情報に掲載しています。

お問合せ先 国際学生交流課(留学の申請について):outbound@ciece.osaka-u.ac.jp
国際機構国際教育交流センター(留学相談について):go-abroad@ciece.osaka-u.ac.jp



1 留学時期・期間について

Q.1 短期留学の場合、留学するタイミングはいつがいいのでしょうか？

短期留学とは主に3か月未満の留学のことを言います。夏休みや冬休みといった長期休暇中の短期留学の場合は、比較的1-2年生でのタイミングが多いようですが、3年生、4年生になってからでも参加可能です。交換留学も、協定校によっては一学期が約3か月の大学もありますので、短期留学が可能です。(交換留学の期間は一年以内の一学期間又は複数学期の間です。)

Q.2 交換留学等、長期留学の場合、留学するタイミングはいつがいいのでしょうか？就職活動との兼合いが気になります。

交換留学で最も多いのは、**2年生で応募し、3年生の秋から1年間留学するパターン**ですが、この場合、就職活動の時期と重なる可能性も高いです。

就職活動、インターンシップ、研究室活動など、学年が上がるにつれ忙しくなるのであれば、2年生時の留学も可能です。ただし、所属学部・研究科によっては留学開始時期に制限があるので、事前に確認してください。

また大学間交換留学制度を利用する場合、1年生の1月から3月に出発する留学へ応募できません。

就職活動は、大阪大学の就職活動支援システムのページも参考にしてください。

<https://cs-web.osaka-u.ac.jp/recruit/>

留学中もインターネットで情報を得る、海外での就職説明会に参加する、秋採用への応募の検討等、いろいろな手段を探ってください。大学間交換留学の場合、原則として、学内応募後の派遣期間延長・短縮はできません。応募時までに就職活動や大学院入試の時期等、帰国後を見据えて、自分で最良のスケジュールを選択してください。

Q.3 学期途中で帰国した場合、帰国後の授業履修やゼミはどうなりますか。

学期途中からの授業履修は原則できません。各種留学に応募する前に帰国後のことを所属学部・研究科の教務担当係に相談のうえ、無理のないスケジュールを立ててください。

Q.4 交換留学をする人は、1年間留年する人が多いと聞きますが、本当ですか？また、どうしても卒業時期を延ばしたくないのですが、可能ですか？

交換留学をして1年間留年する人は多いです。しかし、卒業時期を延長せずに交換留学へ行くことは可能です。状況は各自で違いますので、将来を見据えて具体的に留学したい大学、留学期間、大阪大学での生活、希望進路を調べてください。自分の中での優先順位を決めたうえで、指導教員や所属学部・研究科の教務担当者としてしっかり相談しておくことが大切です。

2 留学に必要な語学力について

Q.5 TOEFL 等、語学能力試験の対策はどうすればいいですか？どのように勉強すればよいのでしょうか？

人によって、語学能力試験対策方法は様々です。勉強方法として、まずは模擬試験問題集等も活用して自分の得意・不得意分野を明確にしてください。実際に語学能力試験を受けるのも一つの手段です。希望する協定校が要求するスコアに応じて今後の目標を定め、勉強の方向性を決めていってください。

国際部国際学生交流課ではIELTS/ TOEFL iBT®/ GRE® のテキストの貸し出しを行っていますので、希望者は問い合わせてください。

3 現地での生活について

Q.6 現地での授業はどのような雰囲気ですか？

日本と比べて課題や予習・復習の量が多く、ディスカッションやプレゼンテーション等で自分の意見を表明する場も多いと言われています。特にディスカッションでは活発な意見が飛び交い、留学生に対しては、出身国の視点からの発言を求められる場合もあるようです。

Q.7 授業についていけないのではと不安なのですが

留学が始まった後の授業中の不安は、担当教員や TA、留学生センターに相談すると良いでしょう。留学前から不安になりすぎることはありません。確かに、最初は話が聞き取れない、ディスカッションについていけない等、苦労が多いようすし、授業スタイルの違いや、課題の多さに驚く留学経験者もいます。しかしそれぞれ相当な努力を積み重ねて勉強をしたことで、結果的に自分自身の成長や語学の向上につながっています。自分のできる範囲で精一杯努力し、主体的な行動を心がけましょう。

Q.8 留学中にアルバイトやインターンシップはできますか？

通常のビザや滞在許可申請には、留学して現地で生活するのに十分な資金があると証明する必要があります。よって、留学の資金を補うために現地でアルバイトを行うことはできません。勉学に専念できるような資金計画を立ててください。

4 留学の費用について

Q.9 費用はどれくらいかかるのですか？

一つの目安は、日本での一人暮らしにかかるお金を基準として考えることです。現地での生活費(家賃や食費、その他)、教材費等はイメージしやすいと思います。留学の場合、その他に基本的な必要経費として、ビザ申請にかかる費用、海外旅行傷害保険への加入料、渡航費、引越代金といったものがあげられます。ただし、個々の状況により変動しますし、特に生活費は、現地の物価や寮への入居の有無等の条件に大きく左右されます。また、長期休暇を利用して旅行に行くのであれば、その費用も念頭に置いておきましょう。生活費は JASSO(独立行政法人日本学生支援機構)のウェブサイトの資料も参考にしてください。 <https://ryugaku.jasso.go.jp/index.html>

Q.10 奨学金はありますか？また、奨学金の併願や併給は可能ですか？

本ガイドブックの p.23-24 には、大阪大学へ申請を行う奨学金の情報を掲載しています。実際の募集は KOAN 掲示板に掲載しますので、見逃さないように注意してください。個人で申請する奨学金は、ガイドブックに掲載しているもの以外にもありますので、JASSO のウェブサイト等で検索してみてください。 <https://ryugaku.jasso.go.jp/index.html>

なお、奨学金によっては、併願・併給を認めないものや、併給金額に制限がありますので、**各奨学金の要項を確認し、各自の責任で規定を厳守**してください。

5 留学先について

Q.11 留学したいという気持ちはあっても、どの国のどの学校がよいかわかりません

留学先だけは、自分で決めなければなりません。同じ国でも、複数の学部を持った総合大学と、カレッジのような小規模のアットホームな大学では、留学生の割合や環境も異なります。協定校の公式ウェブサイトなどで調べてみる、先輩の話を聞いてみるなどして、自分に合った留学先を見つけてください。

Q.12 交換留学の場合、協定校での専攻は自由に選べるのでしょうか？また、開講されている科目は、現地の学生と同様に履修できるのでしょうか？

交換留学の場合、協定校での専攻は原則、大阪大学での専攻と同じか似た専攻を選ぶことになります。また、開講されている科目も、全てを履修できるわけではありません。派遣先の協定校での学位取得はできず、交換留学生と協定校の正規課程に入学した学生とは、厳密には立場が異なるため、協定校によっては、交換留学生を受け入れていない学科や専攻があります。**Business School, Law School, Medical School** 等、専門教育を目的とする学部や大学院では交換留学の対象外とするところが多いので、注意してください。なお、交換留学生の履修を認めない科目や、prerequisites(履修条件)を定めている科目もあります。また、履修可能な科目でも、希望する講義が不開講になった、抽選に漏れた等、必ずしも当初の予定どおりに履修できるとは限りません。大学間交換留学を利用し、留学先で全く新しい分野を学び始めたい学生は、事前に国際部に相談してください。

Q.13 協定校についての情報はどこで得られますか？

各協定校の公式ウェブサイトで最新の情報を得ることができます。交換留学生用のページがある協定校も多いので、「Exchange (交換留学) 大学名」で探してみてください。

Q.14 ガイドブックに載っている情報と、協定校の公式ウェブサイトの情報が違うのですが？

協定校の公式ウェブサイトの情報が最新で正しい内容です。本ガイドブックは 2025 年2月現在の情報を基に作成しています。それ以後の最新情報は反映されていませんので、必ず交換留学応募時まで、協定校の公式ウェブサイト等で最新の留学の要件等を各自で調べておいてください。

6 どのような制度ですか？

Q.15 留学したいという気持ちはあっても、どの国のどの学校がよいかわかりません

本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学（協定校）に、大阪大学に在籍した状態で、最短で1学期、最長で1年間留学する制度です。ここでいう1学期とは、大阪大学の学期ではなく、各協定校の学期のことです。クォーター制の大学は9～12月/1～3月/3～6月、セメスター制の大学は8～12月/1～5月であるが多いですが、国・地域、年度によって異なります。また、交換留学生は協定校で学位を取得することはできません。

Q.16 大学間協定と部局間協定の違いについて教えてください

大学間協定とは、海外の大学等と大阪大学の大学同士で結んでいる協定のことで、部局間協定とは、学部と学部、研究科と研究科など部局間で結んでいる協定のことで、大学間協定校への交換留学は、大阪大学の正規生であれば所属学部・研究科を問わず応募できますが、部局間協定校は協定を結んでいる本学学部/研究科等所属の学生しか応募できません。

Q.17 交換留学と私費留学とではどのような違いがありますか？

留学先の選択肢、学費の納入先、留学中の大阪大学での身分が異なります。

留学先の選択肢	交換留学では、留学先は協定校に限られますが、私費留学では条件さえ満たせば自身で留学先を自由に選べます。
学費の納入先	交換留学では学費は大阪大学に収め、協定校に学費を納める必要はありません。私費留学では留学先に学費を納めます。休学する場合、大阪大学に学費を納める必要はありません。
留学中の大阪大学での身分	交換留学中は大阪大学を休学することはできず、大阪大学での身分は「留学」となり在学期間に通算されます。私費留学では、留学中に大阪大学を休学できます。休学して留学した場合は、在学期間には通算されませんので、卒業時期を休学期間に応じて延長する必要があります。

Q.18 大学院生でも交換留学制度を利用することができますか？

可能です。ただし、学部生のみを対象としている協定校や、大学院レベルの学生が学部レベルへ留学することを認めない協定校もありますので、事前によく調べておいてください。学部生の留学手続きよりも条件が厳しい場合もあります。なお、大学院生の場合、留学先の指導教員は、原則自分で探すようにしてください。協定校によっては、事前の内諾が求められます。

Q.19 外国人留学生ですが、交換留学制度を利用することができますか？

可能です。ただし、自国籍の学生は受入れない協定校もありますので、注意が必要です。また、国費外国人留学生等、交換留学制度の利用に制限がある場合がありますので、詳しくは所属学部・研究科に問い合わせてください。

Q.20 語学留学など異なる、交換留学ならではの良さは何ですか？

交換留学の良さとしては以下があげられます。

- ◆語学力を伸ばすと同時に、**深い知識を身につけるチャンス**が与えられる。
- ◆交換留学では、**本学と協定校、双方の大学のサポート**が受けられる。
- ◆**協定校のレベルが高い。** ◆日本以外の国・地域からの交換留学生との交流の場が多く設けられる。

語学留学は「語学力の向上」を目的とする留学ですが、交換留学は修学可能な語学力を前提に、「言葉を使つての修学」が求められますので、留学先の言語で修学するための努力が肝心です。

7 大学間交換留学の学内選考、応募について

Q.21 人気の留学先はどこですか？また、学内選考での競争率はどのくらいですか？

英語圏の中でも、語学要件や成績要件が比較的やさしい北欧や北米の大学が特に人気があります。非英語圏では、ドイツ、フランス、中国がここ数年人気です。募集人数は毎年変化するため、競争率は一概には言えません。英語圏への留学を希望する人は、選択肢を増やせるように、語学能力を向上させ、GPA 3.0 以上を目指して早めに準備をしてください。

Q.22 まずは何から準備をはじめればよいのでしょうか？

大学間交換留学の準備の詳細は、本ガイドブックのⅢ章を参考にしてください。時間に余裕をもって内容を練り、不備が無いように心がけてください。

Q.23 交換留学をするにあたり、応募資格や成績の基準はあるのでしょうか？

あります。協定校から交換留学生に対し、成績、語学能力、留学開始時期の在籍学年等の要件が設定されている場合は、学内選考の基準もそれに従います。つまり、学内選考へ応募する時点で、希望する協定校の基準を満たしていなければなりません。所属学部等によっては独自のルールで留学を開始できる時期を定めているところもありますので、詳細は各所属学部の教務担当係に問い合わせてください。

Q.24 留学先では主に英語を使用する予定です。語学能力について、教えてください

本学の基準スコアは (TOEFL iBT 79、IELTS 6.0) です。ただし、各協定校の基準がそれよりも高い場合、交換留学への応募の時点で協定校基準のスコアを取得している必要があります。また、本学の基準スコアより低い語学要件がある協定校に留学する場合も、英語で協定校の授業を履修する場合は、本学の基準スコアを満たしている必要があります。協定校によっては、学部、専攻ごとにスピーキング・ライティング等、各セクションの基準点が設けられています。事前に希望する学部、専攻等が要求するスコアを必ず確認してください。

Q.25 留学先では、英語以外の言語での科目の履修を希望していますが、語学能力の証明はどうしたらいいのでしょうか

協定校が定める言語の公式スコアがある場合、交換留学への応募の時点で**協定校基準のスコア**を取得している必要があります。協定校が、現地で使用する言語のスコアを定めていない場合は、語学教員の証明書(推薦書)でも交換留学への応募が可能です。そして、2 つ以上の言語を留学先での勉強・研究に使用する場合は、使用予定の言語全ての語学能力を証明する書類を準備してください。

Q.26 第二希望以下の併願校はどのように決めるのですか？

第一希望の協定校を選んだ時と同じ観点から選んでください。内定先が第二希望以下になる可能性は十分ありますので、後悔しないよう、慎重に希望順位を決めてください。特に、英語圏を希望する人は、第一希望の倍率が高いと予想されますので、慎重に検討してください。

Q.27 留学先地域での感染症の蔓延や、現地の治安の悪化などにより、留学を延期・中止しないといけない場合がありますか？また、それはどのような場合ですか？

大阪大学では、外務省の「海外安全ホームページ」の危険情報および感染危険情報レベルにより、学生の海外への派遣留学・研修等の実施、延期、継続、途中帰国の判断をします。皆さんの身の安全を守るため、大学の判断・指示には従うようにしてください。詳しくはこのガイドブックの p.●を確認してください。

1. 奨学金制度案内

◆ 1. 大阪大学の奨学金：給付型

No.	奨学金名称					
	学部	院生	対 象	金 額	対象期間	備考
1	大阪大学交換留学奨学金(派遣)					
	○	△	3か月以上1年以内の交換留学を行う学生 対象 (博士後期課程の学生は対象外)	月額6万円 (年間72万円を上限とし、留学開始時に一括振込み)	本学が認めた派遣期間 (ただし、予算の都合により、派遣期間の一部のみ支給することがある。)	
2	大阪大学未来基金住友化学グローバルリーダー育成奨学金					
	○	○	本学の正規生で、海外のトップレベル大学 または研究機関へ留学する者(将来、日本の製造業にて勤務する意思を有する者)	留学期間が6か月未満:60/80万円 留学期間が6か月以上:90/120万円	任意(原則3か月以上)	

◆ 2. 大阪大学からの推薦が必要な奨学金

- (1)日本学生支援機構（JASSO）の奨学金
- 給付型
- ※募集時期等は一部昨年度のものを参考に掲載しています。今年度の募集は案内があり次第、KOAN 掲示板でお知らせします。

No.	奨学金名称					
	学部	院生	対 象	金 額	対象期間	備考
海外留学支援制度(協定派遣) ※大学間/部局間交換留学対象プログラム						
1	○	○	日本国籍または日本永住権を保持する本学の正規生で、3か月以上1年以内の交換留学を行う学生	月額8・9・11・12万円(派遣先による) 渡航支援金1・16万円(条件有り)	本学が認めた留学期間	
官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム～						
2	○	○	日本国籍または日本永住権を保持する正規生で28日以上1年以内(3か月以上を推奨)留学を行う学生(留学生不可)	奨学金 月額6～16万円(収入、派遣先による) 留学準備金 アジア地域15万円/その他の地域25万円、 授業料30万円/年	28日以上1年以内	※留学準備金については、円安や急激な物価高騰を鑑み、上記の支給金額に加えて、アジア地域60,000 円、その他の地域100,000円を増額して支給(2025年度)

- (2)日本学生支援機構（JASSO）の奨学金：
- 貸与型
- (返還の必要あり)

No.	奨学金名称					
	学部	院生	対 象	金 額	対象期間	備考
第二種奨学金(海外)(予約採用) ※有利子貸与型						
1	○	○	海外の大学等へ学位取得のための留学を予定する者 (留学生不可、休学留学は対象外)	【貸与月額】 大学に進学：2～12万円のうち1万円単位で選択 大学院に進学：5・8・10・13・15万円の選択制 【入学時特別増額貸与奨学金】 10～50万円のうち10万円単位で選択	海外の大学・大学院に進学した月から在籍する大学の標準修業年限の終期まで	卒業又は修了後3年以内であれば申請可能 (学内応募期間を過ぎた場合も、卒業後に個人で海外大学・大学院進学後(在学採用)の申込ができます。)
留学時特別増額貸与奨学金 ※有利子貸与型						
2	○	○	JASSO国内奨学金(第一種または第二種)を受けている学生で、3か月以上の留学に際して、経済的な支援を必要とする者(その他の条件は「備考」参照)	【貸与額(一時金)】 10～50万円の10万円単位で選択	原則として留学開始時に一括振込 (留学前～留学開始後3ヶ月以内に申請)	詳細については以下のページでご確認ください。 http://www.osaka-u.ac.jp/~ja/campus/tuition/scholar/jasso/term_alter

- (3)その他財団等奨学金
- ※2025 年度留学開始の募集要項に基づく（詳細については KOAN 掲示板等でご確認ください。)

No.	奨学金名称					
	学部	院生	対 象	金 額	対象期間	備考
1	業務スーパージャパンドリーム財団					
	○	×	日本国籍を有する本学の学部生で、6か月以上または1学期以上の交換留学をする者	月額15万円/20万円（派遣先による）、 留学一時金15万円/25万円（派遣先による）	本学が認めた留学期間（12か月以内）	給付型奨学金との併給は不可

No.	奨学金名称			金 額	対象期間	備 考
	学部	院 生	対 象			
2	大遊協国際交流・援助・研究協会					
	○	×	日本国籍または日本永住権を保持する大阪府内に居住する本学の学部生で、8か月から1年の交換留学をする者	月額10万円	8か月から1年間	給付型奨学金との併給は不可、また他の奨学金受給を理由に辞退不可
3	TOMODACHI住友商事奨学金プログラム					
	○	×	日本国籍または日本永住権を保持する学部生で、アメリカへ約1年間(8か月～10ヵ月)交換留学をする者	180万円 ※留学準備金として45万円を支給し、8月から翌年4月まで月額15万円を支給	8月または9月から1年間 (約8～10か月間)	給付型奨学金との併給は不可
4	阪和育英会					
	○	×	本学の学部生で、交換留学をし、留学後は本学に戻り学業の継続または学位の取得をする学生	月額7万円、留学準備金35万円	原則として1年間 (6か月以上2年以内、大学付属の機関における語学研修期間も含む)	他財団との併給は可能だが、当財団内での併給は不可 他の奨学金受給を理由に辞退不可
5	フクシマグローバル人材支援奨学財団					
	○	×	25歳以下の日本国籍を有する学部生で、諸外国の大学等へ交換留学をする者	月額10万円、留学準備金20万円	6か月または1学期以上12か月以内	給付型奨学金との併給は不可、また他の奨学金受給を理由に辞退不可
6	佐藤陽国際奨学財団					
	○	○	日本国籍を有する本学の正規生で、ASEANと南西アジア18か国へ6か月かつ2セメスター以上1年以内の交換留学をする者	月額10万円(ただしシンガポールは18万円)、渡航費25万円、交換留学一時金15万円、保険料・海外安全危機管理サービス費の実費上限15万円	6か月以上12か月以内	給付型奨学金との併給は不可
7	寺浦さよ子記念奨学会					
	○	○	日本国籍を有する本学の正規生で、海外の大学または大学院に留学する者	月額10万円、および支度一時金(60万円×留学月数÷12)	概ね1セメスター以上、原則1年以内	
8	大林財団					
	○	○	日本国籍又は在留資格が「永住」または「定住者」で、都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は不問)	月額20万円(上限480万円)	原則6ヶ月以上2年以内(語学留学を除く)	原則給付型奨学金との併給は不可
9	KDDI財団(語学留学助成)					
	○	○	日本国籍を有する本学の正規生で、ビルマ語、モンゴル語、カンボジア語を習得するためにミャンマー、モンゴル、カンボジアの大学へ留学する者	55万円程度(一括支給)	12月から翌年11月末日の間に開始する留学	
10	吉田育英会					
	○	○	日本国籍を有する学士号以上の学位を留学開始までに取得している35歳未満の学生で、人文科学系分野、社会科学系分野または自然科学系分野で留学をする者	月額2500米ドル、学費合計250万円以内の実費、往復の渡航に要する交通費	奨学金の支給を開始した月から2年以内 ※ただし、博士号取得を目的に留学する場合、審査のうえ1年以内の延長を認めることがある	
11	経団連国際教育交流財団(日本人大学院生奨学金)					
	×	○	日本国籍を有し、応募時に大学院に在学し、応募年度末において在学期間が修士・博士通算満5年以内の者で海外の大学、大学院へ留学する学生	500万円/年	留学を開始する年度中の新学期からの留学先大学在学期間中(1年間または2年間)	給付型奨学金との併給は不可
12	KDDI財団(日本人留学助成)					
	×	○	日本国籍を有し、法律、政治、経済、社会、文化、技術、医療の各分野において国際的視野に立ち 社会に貢献するテーマの研究を行う35歳以下の学生	月額25万円	最長2年 (留学期間は2年以上であること)	
13	竹中育英会					
	○	○	日本国籍を有し、海外の大学院へ自然科学およびその応用分野を専攻予定で学位取得を目的として留学する学生(原則として修士課程留学者は申請時27歳以下、博士課程留学者は申請時30歳以下に限る)	授業料等大学への納付金として月額250万円を上限とする実費、及び滞在費・渡航費等に充当するものとして月額250万円を上限とする費用の合計金額を実状に応じて支給	留学先大学の学位取得のための最短修業年限(修士号取得の場合は2年、博士号取得の場合は3年、修士・博士号併せ原則5年以内)	給付型奨学金との併給は不可
14	百賢亞洲研究院AFLSP(Asian Future Leaders Scholarship Program)日本人学生交換留学奨学金					
	○	○	本学の学部または大学院に正規生として在籍する日本人学生(日本国籍を持っている学生)で、北京大学、清華大学、上海交通大学、香港中文大学、香港科技大学への2セメスター以上(1 Academic year)の大学間交換留学を対象	US\$12,500(年額)	大学間交換留学生として留学先大学在学中の期間(12か月以内)	

2. 大阪大学・学生交流協定校（大学間）一覧（136校）

（2025年2月現在）

◎募集人数は大学間交換留学 2025 年 7 月から 2026 年 6 月派遣（2024 年 9 月募集分）の募集実績です。
なお、募集人数は年度により異なります。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/exchange>

英国	
シェフィールド大学	5
ダーラム大学	5
ノッティンガム大学	1
バーミンガム大学	4
マンチェスター大学	2
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	4
リーズ大学	6

フランス	
エクス・マルセイユ大学	3
グルノーブル・アルプ大学	3
ストラスブール大学	6
ソルボンヌ大学	3
パリ・サクレ大学	-
パリ政治学院(シアンスポ)	3
ポルドー大学	5

ドイツ			
アーヘン工科大学	5	ハンブルク大学	5
アウクスブルグ大学	3	ビーレフェルト大学	2
エアランゲン・キュルペルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学	1	フランクフルト応用科学大学	2
カールスルーエ工科大学	4	ベルリン工科大学	3
ゲッティンゲン大学	5	ボン大学	3
ダルムシュタット工科大学	3	ミュンヘン工科大学	4
デュッセルドルフ大学	2	ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学	2
ハイデルベルク大学	5	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・メイン	2.5
ハノーファー大学	4	ルール・ボーフム大学	5

スペイン		オーストリア	
バリアドリード大学	2	ウィーン大学	5
マドリード自治大学	4		

デンマーク	
コペンハーゲン大学	4
南デンマーク大学	2

フィンランド	
オーボアカデミー大学	2
ヘルシンキ大学	5

ノルウェー	
オスロ大学	5

ハンガリー	
エトヴェシュ・ロラード大学	5

ロシア	
サンクトペテルブルク大学	7

オランダ	
グローニンゲン大学	5
デルフト工科大学	8

スウェーデン	
イエーテボリ大学	3
スウェーデン王立工科大学 (KTH)	2

カナダ	
トロント大学	2
プリティッシュ・コロンビア大学	7
マックマスター大学	4

アメリカ合衆国	
ウェズリアンカレッジ(女子大学)	2
オレゴン大学	2
カリフォルニア大学	25
カリフォルニア大学サンタクルーズ校	2
カリフォルニア大学サンディエゴ校	3
ジョージア大学	3
テキサスA&M大学	-
ナザレス大学	1
パデュー大学	4
ライス大学	1
ワシントン大学	3

ブラジル	
カンピーナス大学	7

ペルー	
ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学	2

メキシコ	
メキシコ国立自治大学	2

ベトナム

日越大学	-
ハノイ医科大学	-
ハノイ国家大学	-
ベトナム科学技術アカデミー(大学院大学)	-

マレーシア

マレーシア科学大学	4
マラヤ大学	-

エジプト

アレキサンドリア大学	10
------------	----

イスラエル

ヘブライ大学	-
--------	---

エジプト

カタール大学	-
--------	---

インド

インド工科大学ハイデラバード校	2
-----------------	---

インドネシア

アイルランガ大学	2
インドネシア大学	2
ガジャマダ大学	1
バンドン工科大学	-
ボゴール農科大学	-

シンガポール

シンガポール国立大学	3
シンガポール経営大学	1
南洋理工大學	2

タイ

カセサート大学	5
タマサート大学	5
チェンマイ大学	2
チュロンコン大学	2
マヒドン大学	2
モンクット王トンブリ工科大学	5

フィリピン

アテネオ・デ・マニラ大学	2
デ・ラ・サール大学	1
フィリピン国立大学	4

モンゴル

モンゴル国立大学	3
----------	---

台湾

国立清華大学	2
国立成功大学	2
国立台湾大学	5
国立陽明交通大学	3
国立台湾師範大学	3

香港

香港大学	5
香港科技大学	5
香港中文大学	5

ブルネイ

スルタン・シェリフ・アリー・イスラミック大学	-
ブルネイ工科大学	5
ブルネイ・ダルサラーム大学	5

中国

西安交通大学	2
上海交通大学	5
深圳大学	2
清華大学	2
浙江大学	5
大連理工大学	7
同濟大学	3
東南大学	-
東北大学	-
西北大学	1
南京大学	5
武漢大学	2
復旦大学	2
北京師範大学	5
北京大学	5

大韓民国

慶尚大学校	5
高麗大学校	2
ソウル大学校	2
昌原大学校	1
中央大学校	2
忠南大学校	5
全南大学校	2
漢陽大学校	1
釜山大学校	10
延世大学校	1
大邱慶北科学技術院(DGIST)	1

ミャンマー

ヤンゴン大学	-
--------	---

オーストラリア

アデレード大学	8
オーストラリア国立大学	5
クィーンズランド大学	3
メルボルン大学	3
モナシュ大学	10

3. 大学間学生交流協定校情報

掲載されていない協定校の情報については、国際部国際学生交流課へ問い合わせてください。

情報は常に更新されます。本資料はあくまでも参考資料としてご覧ください。
最新の情報は必ず協定校のウェブサイト、あるいはマイハンドイの大学間交換留学 / 協定校一覧より確認してください。

2025 年 3 月現在

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
エジプト	アレキサンドリア大学 Alexandria University	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:2月～5月	アラビア語	
イスラエル	ヘブライ大学 Hebrew University Of Jerusalem	第1セメスター:10月～2月 第2セメスター:3月～6月	英語(及びヘブライ語) TOEFL iBT 80以上/IELTS 6.0以上 GPA 3.0/4.0以上(学部)GPA 3.2/4.0以上(大学院)	*学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *Faculty of Social Sciencesは科目履修のみ受入可 *The Department of Psychologyは人気学部のため受入不可の可能性あり
インド	インド工科大学ハイデラバード校 Indian Institute of Technology, Hyderabad	第1セメスター:7月～12月 第2セメスター:1月～5.6月	英語(協定校が要件を指定しない場合は、大阪大学の基準(TOEFL iBT 79/IELTS6.0)を満たすこと)	留学可能なFaculty、レベル(学部、院等)については、以下のFact sheetより確認すること。 https://ir.iith.ac.in/assets/downloads/IITH%20Fact-sheet.pdf
インドネシア	アイルランガ大学 Universitas Airlangga	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:2月～6月	英語 TOEFL iBT 70以上/IELTS 5.0以上(各セクション5.0以上) ※注2 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上(AMERTAプログラムの場合)	*交換留学生はAMERIAプログラム(Academic Mobility Exchange for Undergraduate at Airlangga)のみ応募可能 *交換留学申請時に、英語の公式語学能力証明書の提出が必要 *下記URLでコース閲覧可 https://international.ui.ac.id/exchange-study-abroad-courses.html *インドネシア語で授業を受講する場合は、Bahasa Indonesia Certificate/TIBA Testの公式結果の提出が必要(必要なレベルについては自身で要確認) *インドネシア語で授業を履修する場合にも英語の語学能力証明書が必要
	インドネシア大学 Universitas Indonesia	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:2月～6月	英語(及びインドネシア語) TOEFL iBT 80以上/IELTS 6.0以上 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	
	ガジャマダ大学 Universitas Gadjah Mada	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:2月～6月	英語 TOEFL iBT 70/IELTS5.0 ※注2 *インドネシア語で授業を受ける場合も、原則英語の語学能力証明書が必要。ただし、インドネシア語のコースは正規生優先のため、交換留学生に開講のコースは英語での開講が多い。(インドネシア語でコースを取りたい学生は事前に大学HP等で要確認) 学部2年あるいは3年 GPA3.0/4.0以上	*Doctoral Course, The Faculty of Medicine and Dentistry への留学不可 *Indonesian Language and Literature Department以外に申請する場合は、英語の語学能力証明が必要(このコース以外は英語での開講であることが多いため要確認) * Programs in the Faculty of Cultural Sciences are taught in a mix of English and Indonesian, with Indonesian being the primary language of instruction. * Students taking courses in Indonesian should have a sufficient level of Indonesian language proficiency.
	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語(及びインドネシア語)	*最大2学部から、いくつかのコースを選択可能。(各学期中、学士号は最大22単位、修士号は最大12単位) *交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *以下のURLでコース確認可 https://usm.itb.ac.id/international/?page_id=205
	ボゴール農科大学 Bogor Agricultural University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～6月	英語 B2レベル TOEFL (iBT) 87-109以上/ IELTS 5.5-6.5以上 ※注2 学部2年以上 学部生のみGPA 3.0/4.0	IPB has 6 International Undergraduate Program (taught in English): 1.School of Veterinary Medicine and Biomedical Sciences 2.Marine Science and Technology 3.Food Technology 4.Agro-industrial Engineering 5.School of Business 6.Smart Agriculture
シンガポール	シンガポール国立大学 National University of Singapore	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語 TOEFL iBT 100以上 / IELTS 6.5以上 学部2年以上 成績"B"以上(Cがないこと)	*卒業年度時の留学は不可 *学部・専攻によって留学不可及び履修制限があるため要確認 *交換留学対象のFaculty: Faculty of Arts & Social Sciences, Faculty of Engineering, Faculty of Science (Business Lawは不可) *コースレベルの高いもの(course code starting from 4000)への留学は通常不可
	シンガポール経営大学 Singapore Management University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語 TOEFL iBT 93以上(22 reading, 22 writing 以上) / IELTS 7.0以上(7.0 reading, 6.5 writing 以上) 学部2年以上 学部生のみ	
	南洋理工大學 Nanyang Technological University	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月	英語 TOEFL iBT 90以上 / IELTS 6.0以上 学部2年以上 成績平均"B"以上(or 3.3/5.0 CGPA, or equivalent) *学部・専攻によって留学不可及び履修制限があるため要確認	*School of Computer Science and Engineering (SCSE)は留学不可 *人気コースは留学が叶わないことのあるため留意(College of Computing and Data Science (CCDS), Nanyang Business School (NBS)など) *学部・専攻によって留学不可及び履修制限があるため要確認
タイ	カセサート大学 Kasetsart University	International programs (学部生・大学院生) 第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月 Thai/English language programs (学部生のみ) 第1セメスター:6月～11月 第2セメスター:11月～4月	英語(TOEFL PBT500 以上 / IELTS 5.5以上)及びタイ語 ※注2 GPA2.0/4.0以上	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *セメスター毎に9単位以上の取得が必要 *International /English programsは英語での履修のみ *学部・専攻及び大学院レベルのプログラムによって語学能力要件が異なるため要確認 *学部・専攻によってはSATスコアの提出が必要
	タマサート大学 Thammasat University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語(TOEFL iBT60-79/ IELTS 5.5-6.5)及びタイ語 (学部によって語学要件が異なります。) ※注2 学部2年以上 GP3.0/4.0以上 (学部によってGPA要件が異なります。)	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *本学でのレベル以上の履修不可 *セメスター毎に9単位以上の取得が必要 *学部・専攻によって必要な英語スコア及びGPAが異なるため要確認 *If students wish to enroll in Thai Language Program at Faculty of Liberal Arts, it is required to have either majored or minored in Thai language or have successfully passed an interview conducted by the Thai Language Division.
	チェンマイ大学 Chiang Mai University	第1セメスター:6月～10月 第2セメスター:11月～4月	英語 (TOEFL iBT 61以上/IELTS 5.0以上)及びタイ語 ※注2 GPA3.0/4.0以上(学部生) GPA3.25/4.0以上(院生)	*学部2年以上 *交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *第1セメスターからの留学は本募集で応募してください。
	チュラロンコン大学 Chulalongkorn University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月 Trimester System 第1セメスター:8月～11月 第2セメスター:12月～3月 第3セメスター:4月～8月	タイ語又は英語(TOEFL iBT 79又はIELTS同等のスコア) Masterレベルの学生は取得できるCredit数が限られているため要注意 GPA2.75/4.00以上	*学部2年以上 *交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *3学期制度は一部の国際大学院生の学科にのみ適用 *秋学期から1年(2学期)の留学のみ応募可能 *学部によって言語要件が違うため要確認
	マヒドン大学 Mahidol University	Internationl College 第1学期:9月～12月 第2学期:1月～4月 第3学期:4月～7月 International College 以外 第1学期:8月～12月 第2学期:1月～5月	英語(TOEFL iBT69以上/IELTS 6.0以上)およびタイ語 ※注2 GPA2.75/4.0以上 学部2年以上 院(Master, Doctorそれぞれ)2年以上	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *Faculties of Medicineへは留学不可

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
タイ	モンクット王トブリ工科大学 King Mongkut's University of Technology, Thonburi	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語 TOEFL ITP500又はIELTS5.0 ※注2 学部2年以上	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語 学部:TOEFL iBT 79/IELTS 6.0 大学院:TOEFL iBT 80/IELTS 6.5	*学部生の大学院レベルの履修不可 *大学院生の学部レベルの履修は可 *以下のURLでコース確認可 http://www.ateneo.edu/course-offerings
	デラ・サール大学 De La Salle University	第1セメスター:9月～12月 第2セメスター:1月～4月 第3セメスター:5月～8月	英語 TOEFL iBT 79以上/IELTS 6.0以上 CGPA3.0/4.0以上	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *履修単位は最大15単位、最小12単位 *College of Lawへの留学は不可
	フィリピン国立大学 University of Philippines	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語 'Sufficient English language proficiency to cope with the requirements pf the courses'. GPA3.0/4.0以上	*セメスター毎に15-18単位以上の取得が必要 *以下の専攻への留学は不可 College of Law, College of Medicine, College of Nursing, College of Dentistry *一部Philippine Studies と語学コースを除く、コースのほとんどが英語で行われる *専攻によって開講される授業の情報を見るページがあるので、要確認。 *どのキャンパスへ申請したいかは学生が選択可能(希望が叶わないこともあります)
ブルネイ	ブルネイ工科大学 Universiti Teknologi Brunei	第1セメスター:7月～11月 第2セメスター:1月～5月	英語(IELTS 6.0以上) 学部2年以上 CGPA2.5/4.0以上	
	ブルネイ・ダルサラーム大学 Universiti Brunei Darussalam	第1セメスター:7月～12月 第2セメスター:1月～5月	英語(IELTS 6.0以上) 学部2年以上 CGPA2.5/4.0 or 3.0/5.0 以上	*セメスター毎に16-20単位の取得が必要 *Osaka University students can enroll in any of the modules offered by our 9 faculties that are offered to exchange students every semester except for modules under the Chemical and Process Engineering, Medicine and Dentistry programmes.
	スルタンシェリフアブドゥル・イスラミック大学 Sultan Sharif Ali Islamic University	第1セメスター:8月～12月 第2セメスター:1月～5月	学部2年以上	
ベトナム	日越大学 Vietnam Japan University	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:2月～6月	英語及びベトナム語 ※注2	*セメスター毎に6単位以上の取得が必要、大学院生の留学可 *学部・専攻によって語学要件及び成績要件異なるため要確認
	ハノイ医科大学 Hanoi Medical University		英語 TOEFL iBT 70/IELTS 5.5 ※注2	*医学系分野のみ
	ハノイ国家大学 Vietnam National University, Hanoi	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:2月～6月 (1年間の留学の場合は留学開始は第1セメスターから)	英語 (TOEFL iBT 61以上/IELTS 5.5以上)又はベトナム語 ※注2 学部2年以上 GPA2.8/4.0以上	*交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *コースの詳細、以下URLで確認可 http://www.vnu.edu.vn/eng/??training
	ベトナム科学技術アカデミー (大学院大学) Vietnamese Academy of Science and Technology (Graduate University of Science and Technology)		大学院のみ	
マレーシア	マラヤ大学 Universiti Malaya	第1セメスター:10月～2月 第2セメスター:3月～7月	英語 IELTS Band 6.0/TOEFL iBT 80 学部2年以上 GPA 3.0/4.0以上	
	マレーシア科学大学 Universiti Sains Malaysia	第1セメスター:10月～2月 第2セメスター:3月～8月	英語 TOEFL iBT 79-80以上 / IELTS 5.0以上 ※注2	*セメスター毎に9 units以上21 units以下の取得が必要 *交換留学申請時に英語の語学能力証明書が必要 *ほとんどの授業が英語で開講 * Dentistry, Medicineへは留学不可
ミャンマー	ヤンゴン大学 University of Yangon	第1セメスター:12月～3月 第2セメスター:6月～9月		
モンゴル	モンゴル国立大学 National University of Mongolia	春学期:2月～6月 秋学期:9月～1月 *春学期開始はできません	モンゴル語(Intermediate Mongolian language) GPA2.5/4.0以上	
韓国	慶尚大学校 GyeongSang National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月 (留学開始はいずれの学期からち可能)	韓国語(及び英語)	*セメスター毎に10単位以上の取得が必要 *College of Marine Science, College of Medicine, College of Nursing, and College of Veterinary Medicineへの留学は不可
	高麗大学校 Korea University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月	韓国語(及び英語) 学部2年以上 学部生GPA2.5/4.0以上 院生: 院レベルで1学期終了していること	*以下の専攻への留学は不可 Medicine,Nursing,Pharmacy,Law,Teacher Education, School of Cybersecurity(Department of Cyber defense),Art&Design,and all courses at Sejong Campus
	ソウル大学校 Seoul National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月	英語 TOEFL iBT 88 /IELTS 6.0 韓国語 TOPIK LEVEL5以上 学部2年以上 学部生GPA2.5/4.0以上 大学院生GPA3.0/4.0以上 (院生: 院レベルで1学期終了していること)	
	昌原大学校 Changwon National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月	high proficiency of Korean or English *英語を使用する場合は大阪大学の基準スコアを満たすこと。	*開講コースは主に韓国語
	中央大学校 Chung-Ang University	秋学期:9月～12月 春学期:3月～6月	学部:韓国語 (TOPIK Level 4以上)又は英語(TOEFL iBT 71以上) 大学院:英語 TOEFL iBT 80以上 / IELTS 5.5以上 学部3年以上 GPA1.5/4.0以上	*以下の専攻への留学は不可 School of Medicine, School of Pharmacy,School of Nursing, School of Law *大学院生は以下の 専攻のみ 留学可 Graduate School of International Studies, MBA ただし、大阪大学で同様の学問分野を学んでいること
	忠南大学校 Chungnam National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月 (1学期間又は1年間の留学が可能)	韓国語(TOPIK Level 3以上)又は英語 *交換留学応募時に公式の語学能力証明書の提出が必要 *英語開講のコースのみを履修する場合、言語要件はなし(ただし大阪大学が定める英語の要件は満たすこと)	*大阪大学で学んでいる関連の専攻を選ぶこと *院生の応募も可だが、全ての学生が[Undergraduate]レベルへ登録される *Medicine, Law, Nursingへは留学不可
	全南大学校 Chonnam National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月	韓国語又は英語	*セメスター毎に6単位以上の取得が必要 *学部生のみKorean Language Course受講可(Language Courseのみの留学不可)
	漢陽大学校 Hanyang University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月	韓国語(TOPIK Level 3以上)又は英語(TOEFL iBT 72 以上 / IELTS 5.5以上) *交換留学応募時に公式の語学能力証明書の提出が必要 cGPA2.4/4.0以上	*以下の専攻への留学は不可 College of Medicine,School of Nursing, College of Pharmacy, MBA, Division of Industrial coverage, Department of Data Science *ERICAキャンパスへの留学条件は別途要確認 *Graduate Schoolへの留学は不可 *学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *協定校推薦時まで1セメスター終了していること

※注1：英語以外の言語で留学する人も、協定校によっては英語のスコアを求められる場合があります。

※注2：協定校の定める英語の語学要件が阪大の基準スコアより低い場合は、大学間交換留学応募時に阪大の基準スコア (TOEFL iBT 79/IELTS 6.0) を満たしている必要があります。

※注3：学部・専攻によって必要な語学能力・GPA が異なる場合があるため、申請前に協定校ウェブサイトで確認してください。

※注4：交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりする留学を指します。

従って、語学留学（語学コースのみを受講等）と見なされる留学は交換留学対象外となることご注意ください。

※注5：日本独自の外国語能力試験（実用英語技能検定（英検）やドイツ語検定等）は、申請時の語学要件として認められない可能性があります。

※注6：協定校の要件でない場合も、ビザ等の入国要件で言語能力の公式証明書が必要になることがあります。

※注7：語学要件については、原則、公式証明書をご用意ください。非英語圏の語学能力要件（英語以外の言語）については例外が認められることもあります。各募集時の「別紙1」を参考にしてください。

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
韓国	釜山大学校 Pusan National University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月 (留学開始はいずれの学期からも可能)	英語又は韓国語 学部2年以上 (院生の場合は、協定校申請の段階で、院に入学し、1学期以上経過していることが条件)	*学部生はセメスター毎に12・21単位の取得が必要 *大学院生はセメスター毎に3・12単位の取得が必要(学部レベルの履修も可) *大学院生は1セメスター終了していること *以下の専攻への留学は不可 Dentistry, Medicine,Korean Medicine,Nursing,Law
	延世大学校 Yonsei University	春学期:3月～6月 秋学期:9月～12月 1学期間の留学のみ可能	英語(TOEFL iBT 79-86以上/ IELTS 6.5以上) 又は 韓国語(KLAT level4-TOPiK level4以上) *交換留学応募時に公式の語学能力証明書の提出が必要 学部生: 学部2年以上(協定校推薦時) 院生: 院に入学してから1学期終了していること(協定校推薦時) GPA2.5/4.0以上	*セメスター毎に9単位以上の取得が必要 *大学院生は1セメスター終了していること *主な使用言語は英語 *学部・専攻によって語学能力要件とGPA要件が異なるため要確認 *以下の専攻への留学は不可 Medicine/Dentistry/Nursing/Pharmacy, Music, MBA, Law, Global Leardership Division, Courses offered in Songdo International Campus
	大邱慶北科学技術院(DGIST) Daegu Gyeongbuk Institute of Science & Technology	春学期:2月～6月 秋学期:8月～12月	英語(B2:TOEFL iBT 80以上/IELTS 6.0以上) 学部2年以上 GPA2.5-3.0/4.0以上	*セメスター毎に10・23(学部)9・12(大学院) creditsの取得が必要 *Graduate schoolはすべて英語開講 *2026年より、すべての学部コースで英語指導となる見込み
台湾	国立陽明交通大学(旧:国立交通大学) National Chiao Tung University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月 1学期間の留学は秋学期開始のみ	英語又は中国語 (英語コースのほとんどは大学院レベルで開講)	*学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *学部・専攻によって必要な語学要件、GPAが異なるため要確認 *College of Managementは最終学年の学生のみ留学可 *留学可能なコースについては以下のとおり https://drive.google.com/file/d/1FL2hsdPTWA-JhUmx9lBl_6jpJXs3K9Ag/view
	国立清華大学 National Tsing Hua University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	英語(B2レベル以上)(又は中国語) ※台湾・中国籍の学生は受入不可 GPA 3.0/4.3 以上	
	国立成功大学 National Cheng Kung University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	中国語又は英語	*学部・専攻によっては語学能力要件が異なるため要確認
	国立台湾大学 National Taiwan University	春学期:2月～6月 秋学期:9月～12月	英語(B2 Level以上)又は中国語(B1 Level以上、例: Test of Chinese as a Foreign Language(TOCLF): Band B Level 3 or Chinese Proficiency Test (HSK): Level 5) ※注2 *GPA3.0/4.0以上 ※台湾国籍の学生は受入不可(二重国籍の学生は可)	*学部・専攻によっては語学能力要件が異なるため要確認 *セメスター毎に4単位以上の取得が必要 *以下の専攻への留学は不可 Department of Medicine, Depaartment of Veterinary Madicine, etc.]
	国立台湾師範大学 National Taiwan Normal University	秋学期:9月～12月 春学期:2月～6月	英語: TOEFL iBT 80/ IELTS 6.5 中国語 (for non-Chinese speaking students): Department of History(New HSK 6), Chinese as a Second Language(UG: Certificate taken 180-hours of Chinese courses, G: New HSK 6), East Asian Studies(UG: HSK Level 5, G(Master, Doctor): HSK Level 6) のみ留学可 学部(UG)生: 学部2年以上(協定校申請時) 院(G)生: 院2年以上(協定校申請時) GPA: 3.0 以上	*Transdisciplinary Program in College of Education, Program of Global Studiesへは留学不可 *中国語で留学できるコースは限定されているため、語学要件の項目を要確認
中国	西安交通大学 Xi'an Jiaotong University	秋学期:9月～2月 春学期:3月～6月	中国語(HSK4(180) 以上)又は英語(TOEFL iBT 80 以上/IELTS 6.0以上) *交換留学応募時に公式の語学能力証明書の提出が必要 学部: 2年以上 大学院: 修士・博士2年以上 中国国籍の学生は受入不可	*学部生はセメスター毎に12・21単位の取得が必要 *大学院生はセメスター毎に3・12単位の取得が必要(学部レベルの履修も可)
	上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月 (春学期出発の場合、1セメスター分の留学のみ可能)	中国語(HSK 5以上)又は英語(TOEFL iBT 90以上/IELTS 6.0以上) *交換留学応募時に 公式 の語学能力証明書の提出が必要 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上 中国籍の学生は受け入れ不可	*原則、本学の専攻と異なる専攻への留学は不可 *以下のコースへの留学は不可 School of Medicine and Shanghai Advanced Institute of Finance, Graduate programs offered by Antai College of Economics & Management *学部生は大学院レベルのコースへの留学は可能だが大きく制限あり *大学院生の学部レベルのコースへの留学は不可 *KoGuan Law School, School of International and Public Affairsの英語コースは大学院生のみ留学可能
	深圳大学 Shenzhen University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～7月	中国語(HSK4-5 以上) 又は 英語(TOEFL iBT 85以上/IELTS6.0以上) *大阪大学で1学期以上在籍していること(協定校推薦時) *Nationality : No restriction	*P.E.,Yoga,Piano 留学不可
	清華大学 Tsinghua University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	中国語(HSK Level 6 (old), Level 5 (new) 以上) 又は 英語 *交換留学応募時に公式の語学能力証明書の提出が必要 学部2年以上 中国国籍の学生は受入不可	Courses of Special Programs in English are not open to exchange students. Courses hosted by Academy of Arts and Design and Physical training courses are not open either.
	西北大学 Northwest University	秋学期:9月～1月 春学期:3月～7月	中国語(HSK4 以上)又は英語(TOEFL iBT 80以上) 中国国籍の学生は受入不可	Majors Availability Bachelor: https://sie.nwu.edu.cn/zyjs/bkzszylb.htm Master: https://sie.nwu.edu.cn/zyjs/sszszylb.htm
中国	浙江大学 Zhejiang University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～7月	中国語(HSK Level 5(180点)以上)又は英語 中国国籍の学生は受入不可	*学部・専攻によって語学能力が異なるため要確認 *Intensive chinese language and culture programのみの留学は不可
	大連理工大学 Dalian University of Technology	秋学期:9月～1月 春学期:3月～7月	中国語(HSK Level 4-5(180点以上))又は英語(TOEFL iBT 80 / IELTS 5.5)※注2 HSK 4(中国語の場合): major related to science, engineering, economics, management HSK 5(中国語の場合): major related to humanities and foreign languages 中国国籍の学生は受入不可	*学部・専攻によって語学能力が異なるため要確認
	東北大学 Northeastern University			
	同済大学 Tongji University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～7月	中国語(HSK Level 4以上)又は英語 *必要になる中国語スコアはコースによって異なる 中国国籍の学生は受入不可	*Chinese Improvement Coursesのみの留学は不可 *英語のみを使用するコース有り *School of Economics & Managementを希望する場合、GPA3.0、TOEFL iBT 79 or IELTS 6.5以上のスコアの提出が求められる
	東南大学 Southeast University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	中国語(HSK Level 4以上)又は 英語(TOEFL iBT 80/ IELTS 6.0)	*以下のFaculty/Department/Schoolは対象外 Automation(Master), International Trade (Bachelor/Research) *受け入れ可能コースについては例外もあるため要確認
	南京大学 Nanjing University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	中国語(HSK 5以上)又は英語(TOEFL iBT 78以上/IELTS 6.0以上)※注2 中国国籍の学生は受入不可	*Chinese Intensive Coursesのみの留学は不可 *学部・専攻によって取得単位制限があるため要確認 *All exchange students will be enrolled in Chinese program of Institute for International Students, Still they can select courses from other departments and schools.
	武漢大学 Wuhan University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～7月	英語(IELTS 5.5以上)又は中国語(HSK 5以上) ※注2	*中国語開講のコースは中国語専攻の学生のみ選択可-中国語専攻出身でない学生は英語開講のコースを受講すること *Course recommendation: Chinese language courses, Economics and Management,International Law (Master)
	復旦大学 Fudan University	秋学期:8月～1月 春学期:2月～6月	中国語(HSK level 5(score 210以上)以上)又は英語(TOEFL iBT 90以上 or IELTS test score 6.5 以上(no items below 6.0)) 学部生GPA3.0/4.0以上 中国(香港、マカオ、台湾を含む)の/スポート所持者も留学可能であるが、on-campus housingの提供はないのこと	*Chinese Language Programのみの留学は不可 *原則、在籍の学問と同様のコースを選ぶこと *以下の専攻への留学不可 MBALL,Medical courses,special programs in faculties,basic medical sciences,clinical medicine, nursing *大学院コースへは原則留学不可(英語開講/DMA Courses <https://ogoo.fudan.edu.cn/16092/list.htm>のみGraduate levelで受講可能)

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
中国	北京師範大学 Beijing Normal University	春学期:2月～7月 秋学期:9月～1月	中国語(HSK 5 180 points or above(except for Teaching Chinese to Speakers of Other Language programme which requires HSK 4 180 points or above))又は英語(TOEFL iBT 80以上/IELTS 6.0以上) Graduate course: 中国語 HSK Level 5 <195点>以上、英語(TOEFL 80 / IELTS 6)以上 学部生GPA3.0/4.0以上 中国国籍の学生は受入不可	*Chinese Language Coursesのみの留学は不可 *セメスター毎に3-5コースの履修が必要
	北京大学 Peking University	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	中国語(HSK Level 6以上(全セクション70点以上)) (又は英語) 学部2年以上 中国国籍(台湾・香港・マカオを含む)の学生は受入不可 *18歳以上、45歳未満であること(above 18 of age and under 45)	*大学院生の留学は推奨されない *Chinese language training coursesのみの留学は不可 *学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *留学不可なコースについても要確認
香港	香港大学 University of Hong Kong	秋学期:9月～12月 春学期:1月～5月 (1年間留学の場合は秋学期から留学開始)	英語(TOEFL iBT 93/ IELTS 6.5) ※Faculty of Lawを希望する場合: 英語(TOEFL iBT 97/ IELTS 7.0(各セクション 6.5以上)) 学部2年以上	*学部・選考によってGPA要件があるため要確認 (cGPA3.0-3.33/4.0以上等) *以下の専攻への留学不可 Faculty of Dentistry,Li Ka Shing faculty of Medicine,B-Sc(Exercise and Health)Programme,Most final year project courses provided by all faculties *学部コースのみ留学可能(大学院コースへの留学は不可)
	香港中文大学 Chinese University of Hong Kong	秋学期:9月～12月 春学期:1月～5月	英語 TOEFL iBT 71 / IELTS 6.0 学部2年以上、学部生のみ GPA3.0/4.0以上	*Chinese Language Centreのみの留学は不可 *学部・選考によって履修制限あり(別紙参照) *交換留学生が専攻できないコース https://www.oal.cuhk.edu.hk/files/incoming/course_exceptions.pdf
	香港科技大学 The Hong Kong University of Science and Technolog	秋学期:9月～12月 春学期:2月～5月	英語 TOEFL iBT 80/IELTS 6.0 *基本的に授業は英語で行われる(Chinese language, literature)に関連する学問で一部中国語で取れるものあり 学部3年以上、学部生のみ	*School of Business and Managementは大阪大学で経済を専攻している学生のみ(Low, failing gradeを取っていないこと) *Postgraduate courseは留学不可 *以下のコースのみ留学可能 School of Science (SSCI), School of Engineering (SENG), School of Business and Management (SBM), School of Humanities and Social Science (SHSS)
英国	シェフィールド大学 University of Sheffield	秋学期:9月～2月 春学期:2月～6月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	英語 (TOEFL iBT 80-110(全セクション要件あり)/IELTS 6.0-8.0(全セクション要件あり)) *TOEFLのMy Best スコアは不可 学部学生のみ GPA: UK 2.2 (50%)以上	*学部・専攻によって必要な英語スコアが大きく異なるため要確認 https://www.sheffield.ac.uk/globalops/inbound/apply/entry-requirements/english-language *以下の学部・学科への留学不可 Architecture/English/Politics
	ダーラム大学 Durham University	第1セメスター:10月～12月 第2セメスター:1月～3月 第3セメスター:4月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始。 1年間の留学のみ可能。)	英語 (TOEFL iBT 92(各セクション23以上)/IELTS 6.5(各セクション6.0以上)) https://www.durham.ac.uk/global-durham/global-opportunities/incoming-opportunities/non-european-incoming-exchange/programme-info/ 学部3年以上 GPA3.0/4.0以上	
	ノッティンガム大学 University of Nottingham	秋学期:9月～1月 春学期:1月～6月	英語(IELTS 6.0 (各セクション 5.5)以上/ TOEFL iBT 80 (WL 17, R 18, S 20) https://www.nottingham.ac.uk/studywithus/international-applicants/spend-part-of-your-degree-here/english-language-proficiency.aspx 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上 C以下の成績がないこと	*学部・専攻によって必要な英語スコアや履修制限が異なるため要確認 *以下のコースのみ留学可能。 Faculty of Arts, Faculty of Engineering, Faculty of Science, Faculty of Social Science (excluding School of Law and Nottingham University Business School), School of Life Science
	マンチェスター大学 University of Manchester	秋学期:9月～1月 春学期:1月～6月	英語(TOEFL iBT 80-100 / IELTS 6.0-7.0(各セクション5.5-6.5以上)) 応募の際には「学部/学科等」の項目に、志望するunitまで書くこと。Unitごとに語学要件が違うため、確認してから応募すること 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上 学部生のみ	*学部・専攻によって必要な英語スコアが異なるため要確認 *以下の専攻は留学不可 Architecture, Dentistry, Electrical Engineering, Medicine, Midwifery, Pharmacy *Postgraduateレベルの留学も可能だが、開講コースはUndergraduateレベルのみ
	バーミンガム大学 University of Birmingham	秋学期:9月～12月 春学期:1月～6月 *一年間の留学を希望する場合は、秋学期開始	英語(TOEFL iBT 88(全セクション要件あり)/ IELTS 6.5 (各セクション6.0) 学部2年以上 GPA2.5/4.0以上	*学部・専攻によって必要な英語スコアが異なるため要確認 * College of Medicine and Healthは留学不可
オーストリア	ユニバーシティカレッジ・ロンドン University College London	Term1(秋学期):9月～12月 Terms 2 & 3(春・夏学期):1月～6月 (1年の留学はTerm1からのみ、Term2からの留学は夏学期まで)	英語(IELTS7.0<各セクション6.5以上> 学部3年以上 学部生のみ GPA 3.3/4.0以上 *学科や授業によっては、より高いGPAが必要	*セメスター毎に60単位以上の取得が必要 *学部・専攻によって必要な英語スコアや成績要件が異なるため要確認 *大阪大学からは下記いずれかの4つの学科のみ応募可能: European & International Social & Political Studies (EISPS), Anthropology, Population Health, Social Sciences
	リーズ大学 University of Leeds	秋学期:9月～1月 春学期:1月～6月	英語 (TOEFL iBT 80 - 88, IELTS 6.0 - 6.5) *コースによって求められる語学能力が異なる (Standard requirement/Higher requirement) 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*セメスター毎に60単位以上の取得が必要 *学部・専攻によって必要な英語スコアが異なるため要確認 https://www.leeds.ac.uk/incomingschoolguidance *4 year courseと書いているものは交換留学不可(その他も留学不可のコースが多いため要確認) *Students with a major in Art or Design who wish to take studio Fine Art or core Design modules will be asked to submit a portfolio for approval prior to submitting their online application. *School of Psuchology, School of Media and Communicationへの留学は不可
	ウィーン大学 Universität Wien	冬学期:10月～1月 夏学期:3月～6月	ドイツ語(CEFR B2 or equivalent in the language of instruction)又は英語(CEFR B2 or equivalent in the language of instruction)	*以下のコースは英語の語学能力証明書の提出が必要 Translation / English studies / Business / Economics / Statistics *学部・専攻によって必要な語学スコアが異なるため要確認 *多くの学部の大半の授業はドイツ語で実施 *German Studiesを履修予定の学生はCEFR C1レベルのドイツ語が必要 *Engineering, Medicineのコースへは留学不可
オランダ	グローニンゲン大学 University of Groningen	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月 (1年間留学の場合は秋学期から留学開始)	英語 TOEFL iBT 90(各セクション21以上)/IELTS 6.5(各セクション6.0以上) 学部2年あるいは3年	*学部・専攻によって必要な語学スコアが異なるため要確認(各facultyのウェブサイトから確認すること) *Faculty's of LAW, Economics and Businessは留学不可
	デルフト工科大学 Delft University of Technology	秋学期:9月～1月 春学期:2月～8月	学部オランダ語又は英語(TOEFL iBT 90 / IELTS 6.5) *学部・専攻によって使用言語は異なる *オランダ語で受講する場合も英語の語学能力証明書は必要となる可能性があるため要確認 *対象のfaculty: Faculty of Electrical Engineering, Mathematics and Computer Sciences, Faculty of Industrial Design Engineering, Faculty of Aerospace Engineering, Faculty of Applied Sciences CGPA70%以上	*専攻によって"requirements&restrictions"が異なるため要確認 *セメスター毎に24単位以上の取得が必要 *BScプログラムのうち、Aerospace Engineering, Applied Earth Sciences, Computer Sciences and Engineering and Nanobiologyは全て英語で開講(その他のBScプログラムはオランダ語開講) * MScプログラムは全て英語で開講 *MSc Computer Scienceは大阪大学へコンピューターサイエンスを学ぶ学生のみ申請可 https://www.tudelft.nl/en/education/admission-and-application/exchange-students

※注1：英語以外の言語で留学する人も、協定校によっては英語のスコアを求められる場合があります。
※注2：協定校の定める英語の語学要件が阪大の基準スコアより低い場合は、**大学間交換留学応募時に阪大の基準スコア (TOEFL iBT 79/IELTS 6.0) を満たしている必要があります。**
※注3：学部・専攻によって必要な語学能力・GPA が異なる場合があるため、申請前に協定校ウェブサイトを確認してください。
※注4：交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりする留学を指します。
従って、語学留学（語学コースのみの受講等）と見なされる留学は交換留学対象外となることご注意ください。
※注5：日本独自の外国語能力試験（実用英語技能検定（英検）やドイツ語検定等）は、申請時の語学要件として認められない可能性があります。
※注6：協定校の要件でない場合も、ビザ等の入国要件で言語能力の公式証明書が必要になることがあります。
※注7：語学要件については、原則、公式証明書をご用意ください。非英語国の語学能力要件（英語以外の言語）については例外が認められることもあります。各募集時の「別紙 1」を参考にしてください。

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
スウェーデン	イェーテボリ大学 University of Gothenburg	秋学期:9月～1月 春学期:1月～6月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	英語(B2レベル以上)	*学部・専攻によって必要な語学スコアが異なるため要確認
	スウェーデン王立工科大学 (KTH) Kungliga Tekniska högskolan	秋学期:8月～1月 春学期:1月～6月	学部:英語(B2レベル以上推奨)又はスウェーデン語 大学院:英語(B2レベル以上推奨)又はスウェーデン語 学部3年以上	*セメスター毎に30単位以上の取得が必要
スペイン	バリャドリード大学 Universidad de Valladolid	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:2月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	スペイン語 (B1レベル)又は英語(B1レベル) 留学時に学生/博士(大学院)の最終学年であること	*以下のコースは英語の語学能力証明書の提出が必要 International Semester Programmes/Industrial Engineering/Commerce/Agricultural Sciences/Education
	マドリード自治大学 Universidad Autónoma de Madrid	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:2月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	学部:スペイン語(B1-B2レベル)又は英語(B2レベル以上推奨) 大学院:スペイン語(B2レベル)又は英語(B2レベル) 基本的にはスペイン語での留学を推奨 英語で受講できるコース https://www.uam.es/uam/media/doc/1606875620625/english-offer-23-24.pdf	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *以下のコースはスペイン語の語学能力証明書(DELE / SIELE)の提出が必要: Faculty of Medicine/ Faculty of Law/Faculty of Philosophy and Arts for following degrees: Hispanic Studies Degree, Modern Languages, Culture and Communication Degree *上記のコース以外であっても原則公式証明書を提出すること *交換留学生は、UAMのFaculties of MedicineとFaculty of Teacher Training and Education/Educationが提供する学部課程および大学院課程に入学不可。
デンマーク	コペンハーゲン大学 University of Copenhagen	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	英語(TOEFL iBT80-83 / IELTS 6.0-6.5)又はデンマーク語	*学部・専攻によって必要な英語スコアが異なるため要確認 *セメスター毎に22.5-42.5ETCSの取得が必要
	南デンマーク大学 University of Southern Denmark	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月	英語(TOEFL iBT88 / IELTS 6.5)又はデンマーク語	*セメスター毎に30ECT以上 の取得が必要
ドイツ	アーヘン工科大学 RWTH Aachen University	冬学期:10月～3月 夏学期:4月～7月 (1年間留学の場合、冬学期に留学開始)	ドイツ語(B1レベル)又は英語(B1レベル) *申請時に公式のドイツ語あるいは英語の語学能力証明書が必要 (Goethe/DaF(TDN3)/DUO/WiDaF(247)) *Earth Sciences and Geography, MedicineはB2(ドイツ語)が必要 学部3年以上	*Faculty of Medicineは本募集での応募のみ受付
	アウクスブルク大学 University of Augsburg	冬学期:10月～3月 夏学期:4月～8月 (1年間留学の場合、冬学期に留学開始)	ドイツ語(B2レベル)又は英語(B2レベル) *申請時に公式のドイツ語あるいは英語の語学能力証明書が必要 *Lawコースのいくつかでは英語C1レベルが必要	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *以下の専攻への留学不可:Medicine/Music *Law専攻は大阪大学でも法学を専攻している学生対象(中には英語C1レベルが求められるコースもあるため要確認) *以下のコースは英語履修可能なものあり -Business and Economics -Law (more in the summer semester) -Computer Science -English and American Studies (Literature and Linguistics) -Materials Science (only on masters level)
	エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学 Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月 (1年間留学の場合、冬学期から留学開始)	ドイツ語(B2レベル以上)又は英語(B2レベル以上) 学部2年以上	*セメスター毎に20-30ECTSの取得が必要 *以下の専攻・授業へは留学不可 Law, Human Medicine, Dental Medicine, Psychology and Pharmacy
	カールスルーエ工科大学 Karlsruhe Institute of Technology	第1セメスター:10月～2月 第2セメスター:4月～8月 (1年間留学の場合、第1セメスターから留学開始)	ドイツ語 (A2-B1レベル以上)又は英語 詳しくはHPで確認	*協定校申請時に公式のドイツ語あるいは英語の語学能力証明書が必要 *学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *学部3年以上
	ゲッティンゲン大学 Georg-August-Universität Göttingen	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B2レベル以上: 参考: Goethe BE Test DAF TDN 3)又は英語(B2:TOEFL 79-93/IELTS 6.5以上)	*英語を使用言語とする場合も、B1レベルのドイツ語能力を持っていることが望ましい(ただし証明書の提出は不要)
	ダルムシュタット工科大学 Technische Universität Darmstadt	冬学期:10月～3月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B2レベル以上)又は英語(B2レベル) https://www.tu-darmstadt.de/studieren/studieninteressierte/internationale_studieninteressierte/austauschprogramm_inbound/index.en.jsp	*申請時に公式のドイツ語あるいは英語の語学能力証明書が必要 *PhDの学生の留学不可
	デュッセルドルフ大学 Heinrich Heine University Dusseldorf	冬学期:10月～3月 夏学期:4月～7月	ドイツ語又は英語	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *以下の専攻は留学不可 Medicine, dentistry, pharmacy, European Studies (master)
	ハイデルベルク大学 Universität Heidelberg	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	英語(CEFR B1レベル以上)又はドイツ語(レベルB2以上) GPA3.0/4.0以上	*原則、本学の専攻と異なる専攻への留学は不可 *以下の専攻への留学不可 Faculty of Medicine, Faculty of Dentistry *Limited access to English taught MA Courses (admission needs to be negotiated with the relevant department on individual basis)
	ハノーファー大学 Leibniz Universität Hannover	冬学期:10月～1月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B1レベル以上)又は英語(B2レベル以上)	*Faculty of Architecture and Landscapeは言語要件が厳しく英語開講のコースは無し *Masterレベルでは、英語開講のプログラムが16プログラムあるとのこと
	ハンブルク大学 Frankfurt University Hamburg	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B1レベル以上、B2レベル推奨) 又は英語(B2レベル以上: IELTS 6.0/TOEFL iBT72) 協定校申請時に3年以上修学していること	*原則、本学の専攻と異なる専攻への留学は不可 ※英語の授業は大学院コースのみ *以下の専攻への留学不可 *Faculty of Medicine, Dentistry, Pharmacy *英語のコースは主にGraduateレベルで開講
	ビーレフェルト大学 Universität Bielefeld	冬学期:10月～1月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B1-B2レベル以上)又は英語(B1-B2レベル以上)	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *ドイツ語(B2レベル以下)は学期前にLanguage courseの取得が必要 *大学間交換留学では以下のコースへの申請は不可 The Faculties of Law, Economics, Chemistry and Medicine
	フランクフルト応用科学大学 Frankfurt University of Applied Sciences	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B2レベル)又は英語(B2レベル)	要件等 https://www.frankfurt-university.de/en/studies/international-office/incomings/exchange/application-for-exchange-students/ * business studiesは1セメスター分の留学のみ可能 *学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *英語の授業は限られているため、要確認 *以下のコースは交換留学不可 Architecture Typology, M.Sc.Building Sustainability, M.BA.Energy Management, M.BA.European and International Energy Law, M.BL.Global Production Engineering, M.Sc.Innovation Management, Entrepreneurship, and Sustainability, M.Sc.Urban Management, M.Sc.Real Estate Management, M.Sc.Science Management, M.Sc.Space Engineering, M.Sc.Stage Design and Scenography, M.A.Sustainable Mobility Management, M.BA.Urban Design, M.Sc.
	ベルリン工科大学 Technische Universität Berlin	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B2レベル)又は英語(B2レベル: TOEFL iBT 87-109/IELTS 5.5-6.5) ※注2	

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
ドイツ	ボン大学 University of Bonn	冬学期: 10月～1月 夏学期: 4月～7月	ドイツ語(B2)又は英語(B2/C1推奨) GPA3.0/4.0以上	*学部コースは主にドイツ語開講 *Medicine, Dentistryコースへの留学不可
	ミュンヘン工科大学 Technische Universität München	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月 (1年間留学の場合、冬学期から留学開始)	ドイツ語(B1(協定校申請時),B2(留学開始時)レベル - C1) 又は英語(B1-B2レベル)	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *交換留学できる学科が限られているため注意
	ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学 Ludwig-Maximilians-Universität München	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月 (1年間留学の場合、冬学期から留学開始)	ドイツ語(B1-C1レベル)又は英語(B2-C1レベル)	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *申請時に公式のドイツ語あるいは英語の語学能力証明書が必要 *Medicine, Dentistry, Veterinary Science, Pharmacy, その他fee-paying programについては交換留学対象外
	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン Johann Wolfgang Goethe-Universität, Frankfurt am Main	冬学期:10月～2月 夏学期:4月～7月	ドイツ語(B1レベル)又は英語	*下記URLでコース閲覧可 qis.server.uni-frankfurt.de
ノルウェー	ルーール・ボーフム大学 Ruhr-Universität Bochum	冬学期:10月～1月 夏学期:4月～7月 (冬学期開始の応募のみ)	ドイツ語(B1-B2レベル)又は英語	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 https://international.ruhr-uni-bochum.de/sites/international-ruhr-uni-bochum.de/files/2024-04/04-C3%9Cbersicht%20Sprachnachweise_Englisch.pdf
	オスロ大学 University of Oslo	秋学期:8月～12月 春学期:1月～6月	英語(学部生:TOEFL iBT 60 / IELTS 5.0、大学院生 TOEFL iBT 90 / IELTS 6.5) ※注2 学部2年以上	*Courses offered in English https://www.uio.no/english/studies/admission/exchange/bilateral/ Restricted courses: medicine and dentistry *留学生向けに開講しているコース Faculty of Theology, Faculty of Law, Faculty of Humanities, Faculty of Mathematics and Natural Sciences, Faculty of Social Sciences, Faculty of Education
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラント大学 Eötvös Loránd Tudományegyetem	秋学期:9月～1月 春学期:2月～7月	英語(B2-C2レベル:TOEFL iBT 又はIELTS) ハンガリー語(原則, Department of Hungarian as a Foreign Languageのみ)	*exchange program subjectsの授業は9割が英語で実施、他のプログラムではハンガリー語で実施の授業あり *学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *下記URLでコース閲覧可 https://www.elte.hu/en/incoming-mobility/courses *交換留学生は、申請時に少なくとも1学期を修了している必要がある(例外: 法学部は4学期以上修了した学士号の生徒、または1学期以上修了した修士の学生を認める。生物学、化学、環境科学分野の場合、ELTE理学部は修士の学生または博士の学生のみ) *学士課程の学生は修士課程を履修することは不可 *交換留学生の場合、定員に空きがあれば専攻以外の授業を1～2科目履修することは可能だが、ほとんどの科目は専攻分野から履修する必要がある。
	オーボアカデミー大学 Åbo Akademi University	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月 (1年間留学の場合は秋学期から留学開始)	英語(TOEFL iBT 78 / IELTS 6.0)及びスウェーデン語(必要なレベルは協定校HP等で要確認)※注2 留学開始時に60 ECT/credits(程度)を大阪大学で終了していること	*英語のみを使用するコース有り *専攻によっては大学院生の研究留学可能
フィンランド	ヘルシンキ大学 University of Helsinki	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月 (1年間留学の場合は第1セメスター(8月開始学期)に留学開始)	英語(B2レベルTOEFL iBT 79 / IELTS 6.0)又はフィンランド語(B2レベル)又はスウェーデン語(B2レベル) 学部2年以上 一部例外あり	*英語のみを使用するコース有り *以下の専攻への留学は不可 business, engineering, fine arts, nursing, architecture *原則、本学の専攻と異なる専攻への留学は不可 *セメスター毎に20ECTS(単位)以上の取得が必要
	エックス・マルセイユ大学 Université d'Aix-Marseille	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:1月～5月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	フランス語(B1-C1レベル)又は英語(C1レベル) 英語受講の場合は、大阪大学で英語専攻の学生のみ申請可 *French as a Second Language departmentを希望する場合はC1レベルが求められる 学部3年以上	*協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要 *学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *大学間交換留学においては、 Faculty of Arts, Humanities, Languages and Social Sciences以外の申請不可。 *大阪大学で人文系(外国語学部・人間科学部等)へ所属していること
フランス	グルノーブル・アルプ大学 Université Grenoble Alpes	第1セメスター:9月～12月 第2セメスター:1月～5月 (1セメスター又は2セメスターの留学が可能。1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	フランス語(B1-B2レベル)又は英語(B2レベル) *Faculty向けに必要な語学能力が違うため要確認 https://www.univ-grenoble-alpes.fr/education/programs/exchange-programs/uga-faculties-internationalRelations-office-634387.kjsp	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認。フランス語で履修する場合、協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要 *以下のコースは留学不可 Medicine, the CUEF, and UGA's three autonomous educational institutions, Sciences Po Grenoble, Institut Polytechnique de Grenoble and Ecole Nationale Supérieure d'Architecture de Grenoble, Grenoble INP
	ストラスブール大学 University of Strasbourg	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:1月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	フランス語B1 (B2レベルの取得が強く推奨されている) *Performing and Visual Arts: C1必須 *Faculty of Letters: B2(学部)/C1(院生)必須 *Faculty of Philosophy: B2 学部2年以上	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要 *セメスター毎に30ECTS(単位)の取得が必要 *以下の専攻への留学不可 EM Strasbourg: Ecole de Management, DLADL: Department of Teaching French as Foreign Language (Faculty of Languages),ITIRI: Department of Translation & Interpretation and International Relations (Faculty of Languages), IIEF:International Institute for French Studies, CEIPI: Center for international intellectual property studies
	ソルボンヌ大学 Sorbonne University	第1セメスター:9月～1月 第2セメスター:1月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	フランス語(B2レベル、C1レベル推奨) *協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要	*2025年度より、facultyの制限がなくなりました。原則、どのfacultyへの申請もしていただけます。(facultyについてはソルボンヌ大学HPを要確認)
	パリ・サクレ大学 Université Paris-Saclay	秋学期:9月～1月 春学期:1月～6月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	フランス語(B2 (TCF/TEF, CECRL)レベル) 又は英語(B2レベル:TOEFL iBT 95/IELTS 6.5以上)	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認。 *英語で授業を受講する場合も、A2レベルのフランス語能力を所持していることが望ましいとのこと。
	パリ政治学院(シアンスポ) Sciences Po	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	学部:フランス語(B2-C1レベル)又は英語(ELTS 6.5/ TOEFL iBT 100以上) 大学院:フランス語(C1レベル)又は英語(IELTS 6.5/ TOEFL iBT 100以上) 学部3年以上	*キャンパスによって必要な語学能力が異なるため要確認 *協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要
	ボルドー大学 University of Bordeaux	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月 (1年間留学の場合は第1セメスター(秋学期)に留学開始)	フランス語(B1-B2レベル)又は英語(B1-B2レベル) 学部2年以上 自身の専攻の第一学年(学士)を終了している必要がある	*学部・専攻によって必要な語学能力が異なるため要確認 *協定校申請時に公式のフランス語の語学能力証明書が必要 *セメスター毎に30ECTS(単位)の取得が必要 *medical, pharmaceutical and dental sciencesへの留学は不可 *Anthropology, Psychology, Sociology and Education Sciencesのコースへの留学は、フランス語の証明(B2レベル)が必要 *The Faculty of Economicsはフランス語、英語ともにB2レベルが必要

※注1：英語以外の言語で留学する人も、協定校によっては英語のスコアを求められる場合があります。
※注2：協定校の定める英語の語学要件が阪大の基準スコアより低い場合は、大学間交換留学応募時に阪大の基準スコア (TOEFL iBT 79/IELTS 6.0) を満たしている必要があります。
※注3：学部・専攻によって必要な語学能力・GPA が異なる場合があるため、申請前に協定校ウェブサイトで確認してください。
※注4：交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりする留学を指します。
従って、語学留学（語学コースのみの受講等）と見なされる留学は交換留学対象外となることご注意ください。
※注5：日本独自の外国語能力試験（実用英語技能検定（英検）やドイツ語検定等）は、申請時の語学要件として認められない可能性があります。
※注6：協定校の要件でない場合も、ビザ等の入国要件で言語能力の公式証明書が必要になることがあります。
※注7：語学要件については、原則、公式証明書をご用意ください。非英語圏の語学能力要件（英語以外の言語）については例外が認められることもあります。各募集時の「別紙 1」を参考にしてください。

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
ロシア	サンクトペテルブルク大学 University of Bordeaux	秋学期:9月～1月 春学期:2月～6月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	ロシア語(B2レベル)又は英語(B2レベル)	*full-time Russian language programmは英語(B1レベル)必要
	ウェズリアンカレッジ Wesleyan College	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月	英語 (TOEFL iBT 80 / IELTS 6.0〈各セクション5.5〉) 女子学生のみ	*大学院への留学を希望する場合は、語学能力及び成績要件要確認
アメリカ合衆国	オレゴン大学 University of Oregon	秋学期:9月～12月 冬学期:1～3月 春学期:4月～6月	英語 学部:TOEFL iBT 61 / IELTS 6.0 ※注2 大学院:TOEFL iBT 88 / IELTS 7.0 GPA2.5/4.0以上	*以下の学部は大学院レベルの留学不可:School of Law, the College of Business, (business, accounting, finance, MBA分野)
	カリフォルニア大学 (全体: UCEAP) University of California	【UCB/UCM】 秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月 【それ以外】 秋学期:9月～12月 冬学期:1月～3月 春学期:3月～6月	英語 学部:UCLA/UCSD:TOEFL iBT 83 / IELTS 7.0 それ以外:TOEFL iBT 80-83 / IELTS 6.5-7.0 ※大学院は専攻によって異なるため要確認 UCのキャンパスは、申請の際に第三希望まで希望を書くことができるが、最終判断はカリフォルニア大学が行う(希望したキャンパスにならないこともある) GPA3.0/4.0以上 学部3年以上(協定校申請時(大阪大学への申請時ではなく))	*大阪大学では本募集のみで募集を行い、追加募集は行わない。 *専攻による履修制限があるため、申請前にUCEAPのウェブサイトにて要件等を確認しておくこと https://reciprocity.uceap.universityofcalifornia.edu/plan-your-studies/uc-courses/major-preparation *大学院への留学を希望する場合、GREスコアの提出が必要 *大学院生は学部レベルへの留学不可 *大学院生は専攻により成績要件・語学要件が異なるため、各キャンパスのHPIにてAdmissionの要件を確認すること *“A student may select a UC major different from the student’s home university field of study, but the student’s selected courses should reflect the student’s academic preparation and primary academic interests while on exchange.”
	カリフォルニア大学 サンタクルーズ校 University of California, Santa Cruz	秋学期:9月～12月 冬学期:1月～3月 春学期:3月～6月	英語 TOEFL iBT 80 / IELTS 6.5 GPA2.5/4.0以上 学部2年以上 学部生のみ	*原則、大阪大学でのコースと似たコースへ申請すること。 (専攻外のコースの場合、prerequisitesのないコース(通常1-99番台のコース)へ申請することになる)
	カリフォルニア大学サンディエゴ校 University of California, San Diego	秋学期:9月～12月 冬学期:1月～3月 春学期:3月～6月	英語 TOEFL iBT 83 / IELTS 7.0 https://admissions.ucsd.edu/international/ ウェブサイトは更新されることがあるため、こまめに確認すること。 GPA:具体的な要件はなし。ただし「good academic standing」であることが求められている 学部3年以上 学部生のみ	*School of Medicine and professional schools (the Rady School of Management, School of Global Policy and Strategy) Coursesへの留学は不可。
	ジョージア大学 University of Georgia	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月	英語 学部:TOEFL iBT 80 (for graduate-min, sub-score of 20 in speaking and writing)/IELTS 6.5 (for graduate-no sub-score below 6.0)	*以下の専攻への留学は不可 Law, Pharmacy, Veterinary Medicine *以下のコースは制限有り Terry College of Business, SPIA School of Public and International Affairs, Grady College of Journalism & Mass Communication *学部・専攻によってセメスター毎に既定の単位の取得が必要のため、要確認
	テキサスA&M大学 Texas A&M University	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月	英語 TOEFL iBT 80 / IELTS 6.0	*以下の専攻への留学は不可 Health Science Center, Industrial and Systems Engineering, School of Law *以下のコースは履修制限により、交換留学生の授業の受講が拒否される可能性あり(1学期のみの留学不可):All Business courses, All Engineering courses *学部・専攻によってセメスター毎に既定の単位の取得が必要のため、要確認
	ナザレス大学 Nazareth University (Nazareth College of Rochester)	秋学期:9月～12月 春学期:1月～5月	英語 TOEFL iBT 79 / IELTS 6.5	*下記URLでコース閲覧可 https://www2.naz.edu/registrar/catalogs
	パデュー大学 Purdue University	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月	英語 (TOEFL iBT 80〈各セクション20以上〉)/IELTS 6.5〈各セクション 6.0以上〉) 学部生のみ GPA3.0/4.0以上	*科目によって履修条件が異なるため要確認 *セメスター毎に12credits以上の取得が必要 *以下の専攻への留学は不可 Aviation, Education, Nursing, Pharmacy, and Vet Med
	ライス大学 Rice University	秋学期:8月～12月 春学期:1月～5月 (秋学期のみ、1学期間の留学のみ可)	英語 TOEFL iBT 100 / IELTS 7.0 学部生のみ 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*専攻によって履修条件が異なるため要確認 *以下の専攻への留学は不可 Jesse H. Jones Graduate School of Management, Shepherd School of Music, School of Architecture *セメスター毎に12credits以上の取得が必要
	ワシントン大学 University of Washington	秋学期:9月～12月 冬学期:1月～3月 春学期:3月～6月 *大阪大学では本募集のみで募集を行う	英語 学部:TOEFL iBT 76 (recommended 105)/ IELTS6.0-7.0 学部生のみ・学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*College of Arts & Sciencesのみ留学可 *以下の専攻への留学は不可 Foster School of Business, Information School, School, School of Medicine, School of Nursing, School of Pharmacy, Art/Design and Professional/fee-based programs *以下の分野の履修は不可 Business, Communications, Economics, Psychology, Law, Societies & Justice,Math *STEMコースはdegree-seekingの学生が優先されるため、留学不可の可能性あり *大学院へ留学する場合、専攻によっては語学能力やGPAにおいて、より高い条件が設定されている
ドイツ	トロント大学 University of Toronto	秋学期:9月～12月 冬学期:1月～4月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始) 夏学期は交換留学生には開講していません	英語 学部:TOEFL iBT 89-100〈W/S22-25以上〉 / IELTS 6.5-7.0〈各セクション6.0-6.5以上〉) 大学院:TOEFL iBT 93-107〈W / S 22以上〉 / IELTS 7.0-7.5〈各セクション 6.5以上〉 学部2年以上 cGPA2.25/4.00以上	*大阪大学では本募集のみで募集を行う *専攻によって必要な英語の語学能力・成績要件が異なるため要確認 *但し、大学間交換留学ではEngineering Science(Faculty of Applied Science & Engineering)への留学は対象外
	ブリティッシュ・コロンビア大学 University of British Columbia	第1セメスター:9月～12月 第2セメスター:1月～4月 (1年間留学の場合は第1セメスターに留学開始)	英語 TOEFL iBT 90〈R/L 22, W/S 21〉 / IELTS 6.5 〈各セクション6.0以上〉 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*大阪大学では本募集のみで募集を行う *学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *セメスター毎に9単位以上の履修が必要 *専攻によっては大学院生の研究留学可能 *大学院へ留学する場合、専攻によって必要なGPA要件及び英語の語学能力が異なるため要確認 *Law & Computer Scienceへの留学不可。
	マックマスター大学 McMaster University	秋学期:9月～12月 冬学期:1月～4月 (1年間留学の場合は秋学期に留学開始)	英語 TOEFL iBT 86〈各セクション20以上〉/ IELTS 6.5 〈各セクション6.0以上〉) 学部2年以上 学部生:GPA 3.0/4.0以上 大学院生:GPA2.70(Engineering)- 3.30 (Others)/4.00以上	*大阪大学では本募集のみで募集を行う *以下のコースのみ留学可 Faculty of Science, Social Sciences, Business, Humanities and Engineering *Graduate Engineering Programへはprogram restrictionあり
ブラジル	カンピーナス大学 University of Campinas	第1セメスター:3月～7月 第2セメスター:8月～12月	ポルトガル語	*学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *visa取得のため、週に15時間以上の履修が必要
	サンパウロ大学 Universidade de São Paulo	第1セメスター:2月～6月 第2セメスター:8月～12月 ※1セメスターのみの留学 (原則1年の留学は不可)	ポルトガル語 学部:B1 大学院:B1	*大学院生は学部レベルへの申請不可 *visa取得のため、週に15時間以上の履修が必要 *Human Healthへの交換留学は不可

国/地域名	大学名	学年暦	要求される語学能力・留学資格要件等 (協定校のウェブサイトで必ず確認すること)	その他
ペルー	ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学 Pontificia Universidad Católica del Perú	第1セメスター:3月～7月 第2セメスター:8月～12月	スペイン語(B2レベル) 学部2年以上 学部生のみ	*英語のみを使用するコース有り *学部・専攻によって履修制限があるため要確認
メキシコ	メキシコ国立自治大学 Universidad Nacional Autonoma de Mexico	第1セメスター:1月～6月 第2セメスター:8月～12月	スペイン語(B2-C1レベル)又は英語 DELE Certificate (Instituto Cervantes) またはSIELE (4 skills) のB2レベル以上(公式の語学能力証明書が必要) *the required certificate from SIELE are the 4 tests on SIELE GLOBAL Certification. These are the only approved certifications to warrant the language level. 学部2年以上 学部生のみ GPA要件については、HPで要確認	*履修時期に条件有 44% academic fulfillment in current professional studies *学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *School of Accounting and Administrationの英語で指導されるコースは履修できないものが多いため要確認
オーストラリア	アデレード大学 The University of Adelaide	第1セメスター:2月～7月 第2セメスター:7月～12月 第2セメスターのみ、1セメスター分の留学のみ可能	英語* TOEFL iBT 79-94 IELTS 6.5 ※セクション条件あり 学部2年以上 GPA 2.5/4.0以上	*学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *学部・専攻によって要求される英語の語学能力は異なるため要確認
	オーストラリア国立大学 Australian National University	第1セメスター:2月～6月 第2セメスター:7月～11月 (1年間(2セメスター分)の留学をする場合は、第1セメスターからの開始を推奨)	英語 TOEFL iBT 80〈R/W 20以上, S/L 18以上〉/ IELTS 6.5〈各セクション6.0以上〉 学部2年以上 GPA4.0/7.0以上	*学部・専攻によって履修制限があるため要確認 *学部・専攻によって要求される英語の語学能力は異なるため要確認 *Law coursesは大阪大学で法学を専攻している学生のみ留学可
	クィーンズランド大学 University of Queensland	第1セメスター:2月～6月 第2セメスター:7月～11月 (1年間(2セメスター分)の留学をする場合は、第1セメスターからの開始を推奨)	英語 TOEFL iBT 87〈R/L/S/19.W/21〉 / IELTS 6.5〈全セクション6.0以上〉) 学部2年以上 GPA2.7/4.0以上	*学部・専攻によって要求される英語の語学能力は異なるため要確認 *Medicine,Dentistry,Physiotherapy,Occupational and Speech Therapy and Vet Science, clinical health program coursesへの留学不可
	メルボルン大学 University of Melbourne	第1セメスター:2月～6月 第2セメスター:7月～11月 (1年間(2セメスター分)の留学をする場合は、第1セメスターからの開始を推奨)	英語 学部:TOEFL iBT 79 (21 for writing, 18 for speaking, 13 for reading and 13 for listening以上)/ IELTS 6.5 〈各セクション6.0以上〉 https://study.unimelb.edu.au/how-to-apply/english-language-requirements/undergraduate-english-language-requirements (both UG and PG incoming Study Abroad and Exchange students are assessed at the UG level requirement) 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*学部・専攻によって要求される英語の語学能力は異なるため要確認
	モナシユ大学 Monash University	第1セメスター:2月～6月 第2セメスター:7月～11月 (1年間(2セメスター分)の留学をする場合は、第1セメスターからの開始を推奨)	英語 学部:TOEFL iBT 79 〈W21, L12, R13, S18以上〉/ IELTS 6.5〈各セクション6.0以上〉 学部2年以上 GPA3.0/4.0以上	*単位履修のない研究留学は不可 *学部・専攻によって要求される英語の語学能力は異なるため要確認

※注1：英語以外の言語で留学する人も、協定校によっては英語のスコアを求められる場合があります。
※注2：協定校の定める英語の語学要件が阪大の基準スコアより低い場合は、大学間交換留学応募時に阪大の基準スコア (TOEFL iBT 79/IELTS 6.0) を満たしている必要があります。
※注3：学部・専攻によって必要な語学能力・GPA が異なる場合があります。申請前に協定校ウェブサイトを確認してください。
※注4：交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりする留学を指します。従って、語学留学（語学コースのみの受講等）と見なされる留学は交換留学対象外となることご注意ください。
※注5：日本独自の外国語能力試験（実用英語技能検定（英検）やドイツ語検定等）は、申請時の語学要件として認められない可能性があります。
※注6：協定校の要件でない場合も、ビザ等の入国要件で言語能力の公式証明書が必要になることがあります。
※注7：語学要件については、原則、公式証明書をご用意ください。非英語圏の語学能力要件（英語以外の言語）については例外が認められることもあります。各募集時の「別紙 1」を参考にしてください。

4. 過去の交換留学派遣人数実施表（協定校別）※ 過去 5 年間に学生派遣のある協定校のみ掲載しています。

大学間協定に基づく交換留学生数

2025 年 3 月現在

協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
			2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
インドネシア大学	インドネシア	アジア									1
ガジャマダ大学	インドネシア	アジア					1		1		1
シンガポール国立大学	シンガポール	アジア					1				1
南洋理工大學	シンガポール	アジア									1
カセサート大学	タイ	アジア			1						1
タマサート大学	タイ	アジア			1						2
チュラロンコン大学	タイ	アジア			1				1		1
アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	アジア	1	1							
フィリピン国立大学	フィリピン	アジア									1
モンゴル国立大学	モンゴル	アジア			1		1				
慶尚大校	韓国	アジア	1	1							
高麗大校	韓国	アジア					2		1		2
ソウル大校	韓国	アジア					1		2		1
中央大校	韓国	アジア					5				3
忠南大校	韓国	アジア			1						1
全南大校	韓国	アジア			1		1				
漢陽大校	韓国	アジア			1		2		1		1
釜山大校	韓国	アジア			9		2		5		5
延世大校	韓国	アジア			1		1				1
国立清華大学	台湾	アジア									2
国立成功大学	台湾	アジア			1	1					2
国立台湾大学	台湾	アジア			3	3			1		
深圳大学	中国	アジア									1
西安交通大学	中国	アジア							1		
上海交通大学	中国	アジア	1	1			3	3	1		4
清華大学	中国	アジア			1		2	2	2		2
浙江大学	中国	アジア							4		3
大連理工大学	中国	アジア							1		
同済大学	中国	アジア									2
南京大学	中国	アジア									1
復旦大学	中国	アジア							1		1
北京師範大学	中国	アジア					1	1			1
北京大学	中国	アジア							1		1
香港大学	香港	アジア					1				
香港中文大学	香港	アジア			1				1		
シェフィールド大学	英国	ヨーロッパ							2		
ダーラム大学	英国	ヨーロッパ					2		1		
マンチェスター大学	英国	ヨーロッパ									1
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	英国	ヨーロッパ					1				
リーズ大学	英国	ヨーロッパ	1	1	4		4		1		3
ウィーン大学	オーストリア	ヨーロッパ			4		2		3		5
グローニンゲン大学	オランダ	ヨーロッパ	2	2	2		1				2
デルフト工科大学	オランダ	ヨーロッパ			1						

2025 年 3 月現在

協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
			2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
イエーテボリ大学	スウェーデン	ヨーロッパ			1		1		2		3
マドリード自治大学	スペイン	ヨーロッパ			1		2		2		3
コペンハーゲン大学	デンマーク	ヨーロッパ			2		2		4		2
南デンマーク大学	デンマーク	ヨーロッパ			1				2		
アーヘン工科大学	ドイツ	ヨーロッパ					1		1		1
アウクスブルク大学	ドイツ	ヨーロッパ					1		1		1
エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学	ドイツ	ヨーロッパ			1		1		1		1
カールスルーエ工科大学	ドイツ	ヨーロッパ					1				
ゲッティンゲン大学	ドイツ	ヨーロッパ			1				1		
ダルムシュタット工科大学	ドイツ	ヨーロッパ					1				
ハイデルベルク大学	ドイツ	ヨーロッパ			3		5		3		4
ハンブルク大学	ドイツ	ヨーロッパ									3
ビーレフェルト大学	ドイツ	ヨーロッパ					1				
ミュンヘン工科大学	ドイツ	ヨーロッパ			1		1		1		1
ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学	ドイツ	ヨーロッパ			3		1		4		3
ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン	ドイツ	ヨーロッパ			5	1	1		5		
ルール・ボーフム大学	ドイツ	ヨーロッパ			4	2	2		5		1
オスロ大学	ノルウェー	ヨーロッパ			3		2		5		4
エトヴェシュ・ロラード大学	ハンガリー	ヨーロッパ	1	1	1						1
オーボアカデミー大学	フィンランド	ヨーロッパ					1		2		1
ヘルシンキ大学	フィンランド	ヨーロッパ			5		3		2		4
エクス・マルセイユ大学	フランス	ヨーロッパ			2		1		4		3
グルノーブル・アルプ大学	フランス	ヨーロッパ					1		3		1
ストラスブール大学	フランス	ヨーロッパ			3				3		3
パリ政治学院(シアンスポ)	フランス	ヨーロッパ									3
ボルドー大学	フランス	ヨーロッパ			1				4		1
サンクトペテルブルク大学	ロシア	ヨーロッパ			4				2	2	
オレゴン大学	アメリカ	北米					2		3		2
ウェズリアンカレッジ	アメリカ	北米			1		2		1		1
カリフォルニア大学	アメリカ	北米	2	2	8		9		12		12
ジョージア大学	アメリカ	北米			3				3		5
テキサスA&M大学	アメリカ	北米					2		2		1
ナザレス大学	アメリカ	北米					1				1
パデュー大学	アメリカ	北米							1		
ライス大学	アメリカ	北米					1		1		
ワシントン大学	アメリカ	北米					2		1		4
トロント大学	カナダ	北米			1		2		2		2
ブリティッシュ・コロンビア大学	カナダ	北米			4		1		2		2
マックマスター大学	カナダ	北米							1		
カンピーナス大学	ブラジル	中南米			1		1		3		2
サンパウロ大学	ブラジル	中南米			1	1	1		1		3
ローマ教皇庁立ベルー・カトリック大学	ベルー	中南米									1
アデレード大学	オーストラリア	オセアニア	2	2			1		3		1
オーストラリア国立大学	オーストラリア	オセアニア					2		5		1
クィーンズランド大学	オーストラリア	オセアニア									1
モナシュ大学	オーストラリア	オセアニア					3		1		
大学間協定に基づく交換留学生数			11	11	95	8	93	6	130	2	137

部局間協定に基づく交換留学生数（派遣実績のある大学・機関のみ記載）

2025 年 3 月現在

学部・研究科名	協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
				2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
文学部 人文学研究科	マンチェスター大学	イギリス	ヨーロッパ			1		2		2		1
文学部 人文学研究科	イーストアングリア大学	イギリス	ヨーロッパ			1		1		1		1
文学部 人文学研究科	ロンドン大学ゴールドスミス校	イギリス	ヨーロッパ			3		1				
文学部 外国語学部 人文学研究科	ハイデルベルク大学	ドイツ	ヨーロッパ			2	1	5		2		1
文学部 外国語学部 人文学研究科	ブラハ・カレル大学	チェコ	ヨーロッパ									1
文学部 人文学研究科	ゲッティンゲン大学 社会科学部	ドイツ	ヨーロッパ	1				1		1		1
文学部 人文学研究科 人間科学部 人間科学研究科	パリ・シテ大学(旧パリ・デイドロ大学)	フランス	ヨーロッパ					1				1
人間科学部 人間科学研究科	トゥール大学	フランス	ヨーロッパ			1						
人間科学部 人間科学研究科	リンネ大学(旧ヴェクショー大学)	スウェーデン	ヨーロッパ			1				2		1
人間科学部 人間科学研究科	ジョージア州立大学	アメリカ	北米			1		1		2		1
国際公共政策 研究科	グローニンゲン大学	オランダ	ヨーロッパ					1				1
経済学部	ブリティッシュ・コロンビア大学	カナダ	北米			3		2		1		2
経済学部	ESSECビジネススクール (Global BBA)	フランス	ヨーロッパ	3	3	1		3		2		4
経済学研究科	ESSECビジネススクール(MSc)	フランス	ヨーロッパ	2	2	1	1			2		2
経済学研究科	EDHECビジネススクール	フランス	ヨーロッパ							1		2
経済学部 経済学研究科	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院	イギリス	ヨーロッパ					2				
経済学部 経済学研究科	ESCP経営大学院	フランス	ヨーロッパ									1
人間科学部 人間科学研究科 経済学部 経済学研究科	国立台湾大学	台湾	アジア			1	1	1		3		3
経済学部 経済学研究科	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学 フランクフルト・アム・マイン	ドイツ	ヨーロッパ	1	1					1		1
経済学部 経済学研究科	シドニー工科大学	オーストラリア	オセアニア					1		1		1
経済学部 経済学研究科	国立政治大学	台湾	アジア									1
理学部 理学研究科	モナシュ大学	オーストラリア	オセアニア			1						
理学部 理学研究科	トゥウェンテ大学・電子工学 数理計算機科学研究科及び同学部	オランダ	ヨーロッパ									1
理学部 理学研究科	ジェノア大学	イタリア	ヨーロッパ									1

2025 年 3 月現在

学部・研究科名	協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
				2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
医学部 医学系研究科	マレーシアサラワク大学 医学部	マレーシア	アジア							3		3
医学部 医学系研究科	清華大学 生命科学学院	中国	アジア							1		
医学部 医学系研究科	国立台湾大学 医学部	台湾	アジア							1		2
医学部 医学系研究科	台北医学大学 医学院	台湾	アジア									2
医学部 医学系研究科	マヒドン大学ラマディボディ病院 医学部	タイ	アジア							9		3
医学部 医学系研究科	マヒドン大学医学部シリラ病院	タイ	アジア							2		1
医学部 医学系研究科	マヒドン大学 熱帯医学部	タイ	アジア									1
医学部 医学系研究科	北京大学 公衆衛生学院	中国	アジア							2		
医学部 医学系研究科	香港中文大学 医学部	香港	アジア							2		2
医学部 医学系研究科	延世大学校 医科大学	韓国	アジア									1
医学部 医学系研究科	モナシュ大学 医学部	オーストラリア	オセアニア							1		1
医学部 医学系研究科	アラブ首長国連邦大学 医学部	アラブ首長 国連邦	中東					2		2		4
医学部保健学科 医学系研究科 保健学専攻	香港大学看護学部	香港	アジア							4		
医学部保健学科 医学系研究科 保健学専攻	マヒドン大学看護学部	タイ	アジア							2		2
医学部保健学科 医学系研究科 保健学専攻	慈済科技大学	台湾	アジア							4		
医学部保健学科 医学系研究科 保健学専攻	台北医学大学看護学部	台湾	アジア							2		5
医学部保健学科 医学系研究科 保健学専攻	センメルヴェイス大学	ハンガリー	ヨーロッパ									1
工学部 工学研究科	アーヘン工科大学 (数学・計算機科学・自然科学部)	ドイツ	ヨーロッパ					1		1		
工学部 工学研究科	ミラノ工科大学	イタリア	ヨーロッパ									1
工学部 工学研究科	ジェノア大学	イタリア	ヨーロッパ									2
工学部 工学研究科	ビーレフェルト大学(生物学部)	ドイツ	ヨーロッパ									2
基礎工学部 基礎工学研究科	スウェーデン王立工科大学	スウェーデン	ヨーロッパ									1
基礎工学部 基礎工学研究科	トロント大学	カナダ	北米							1		
基礎工学部 基礎工学研究科	シンガポール国立大学	シンガポール	アジア					1		1		1

部局間協定に基づく交換留学生数（派遣実績のある大学・機関のみ記載）

2025 年 3 月現在

学部・研究科名	協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
				2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
基礎工学部 基礎工学研究科	リール大学	フランス	ヨーロッパ					4		2		
基礎工学部 基礎工学研究科	マドリッド・カルロス3世大学	スペイン	ヨーロッパ					1				
基礎工学部 基礎工学研究科	カスティーリャ ラ マンチャ大学	スペイン	ヨーロッパ							1		
基礎工学部 基礎工学研究科	国立台北科技大学	台湾	アジア							1		
基礎工学部 基礎工学研究科	ドイツ物理工学研究所	ドイツ	ヨーロッパ							1		
基礎工学部 基礎工学研究科	カリフォルニア大学 デービス校	米国	北米									6
基礎工学部 基礎工学研究科	Institut Polytechnique des sciences Avancées (IPSA)	フランス	ヨーロッパ									1
外国語学部 人文学研究科	ウラル連邦大学	ロシア	ヨーロッパ			1		2	2			
外国語学部 人文学研究科	モスクワ言語大学	ロシア	ヨーロッパ			2		2	2			
外国語学部 人文学研究科	トゥルーズ・ジャン・ジョレス大学	フランス	ヨーロッパ			1						
外国語学部	リール政治学院	フランス	ヨーロッパ			1				1		2
外国語学部 人文学研究科	カーロリ・ガーシュパール カルビン派大学	ハンガリー	ヨーロッパ			1						1
外国語学部 人文学研究科	ストックホルム大学	スウェーデン	ヨーロッパ			1		2		2		2
外国語学部 人文学研究科	ルンド大学	スウェーデン	ヨーロッパ					1		1		1
外国語学部 人文学研究科 日本語日本文化 教育センター	ミラノ大学	イタリア	ヨーロッパ					1		1		1
外国語学部 人文学研究科 日本語日本文化 教育センター	ヴェネチア「カ・フォスカリ」大学	イタリア	ヨーロッパ					1		1		
外国語学部 人文学研究科 日本語日本文化 教育センター	ベルゲン大学	ノルウェー	ヨーロッパ					1				
外国語学部 人文学研究科 日本語日本文化 教育センター	ウェリントン・ヴィクトリア大学	ニュージー ランド	オセアニア					1				
外国語学部 人文学研究科	西北大学	中国	アジア					1	1			
外国語学部 人文学研究科	上海外国語大学	中国	アジア					3	3			1
外国語学部 人文学研究科	北京語言大学	中国	アジア					1	1	1		
外国語学部	延世大学校 グローバル人材学部	韓国	アジア							3		1
外国語学部 人文学研究科	デリー大学	インド	アジア							1		4
外国語学部 人文学研究科	シラパコーン大学	タイ	アジア			2		2		3		3

2025 年 3 月現在

学部・研究科名	協定校	国名	地域名	派遣実績(人)								
				2020	オンライン	2021	オンライン	2022	オンライン	2023	オンライン	2024
外国語学部 人文学研究科	コーンケン大学	タイ	アジア			1						1
外国語学部 人文学研究科	カセサート大学 人文学部	タイ	アジア			3	1	3		3		3
外国語学部 人文学研究科 日本語日本文化 教育センター	マヒドン大学 教養学部	タイ	アジア			5		3		3		1
外国語学部 人文学研究科	ハノイ大学	ベトナム	アジア					2		1		
外国語学部 人文学研究科	ホアセン大学	ベトナム	アジア					1				
外国語学部 人文学研究科	サマルカンド国立大学	ウズベキスタン	アジア					1				
外国語学部 人文学研究科	国立台湾師範大学	台湾	アジア			1	1			2		
外国語学部	ボアジチ大学	トルコ	中東			1		1		2		1
外国語学部 人文学研究科	カイロ大学	エジプト	アフリカ									1
外国語学部 人文学研究科	エジプト日本科学技術大学	エジプト	アフリカ					1		1		
部局間協定に基づく交換留学生数 合計				7	6	37	5	61	9	90	0	93
大学間・部局間協定に基づく交換留学生数 合計				18	17	132	13	154	15	220	2	230

備考：数字は年度計算（4 月～ 3 月）にて

[illegible]